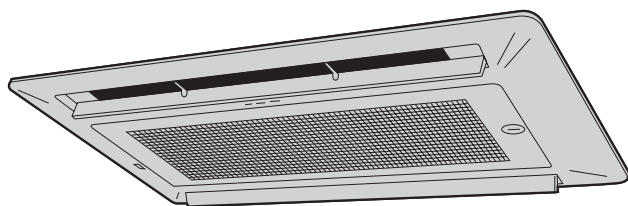
HITACHI
Inspire the Next

日立ルームエアコン
取扱説明書

RAP-36DTX形
RAP-40DTX形
RAP-50DTX形

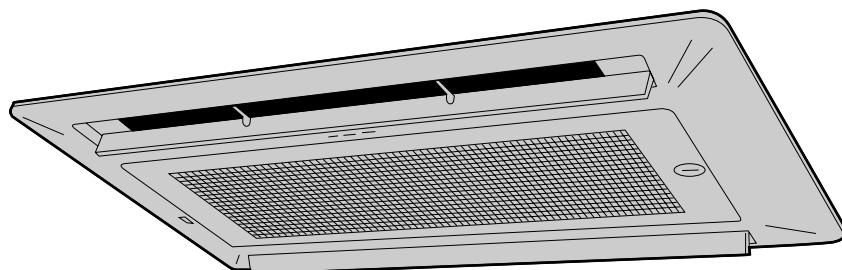
室内機 RAP-36DTX形／室外機 RAC-P36DTX2形
室内機 RAP-45DTX形／室外機 RAC-P40DTX2形
室内機 RAP-50DTX形／室外機 RAC-P50DTX2形

この製品はオゾン層を破壊しない冷媒を使用しています。

インバーター
冷房・暖房・カラッと除湿タイプ
〈セパレート天井カセット形〉

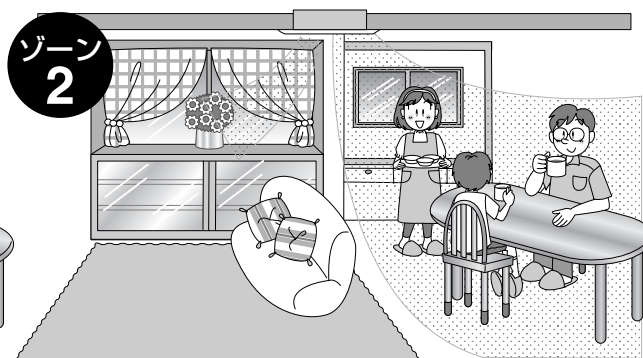
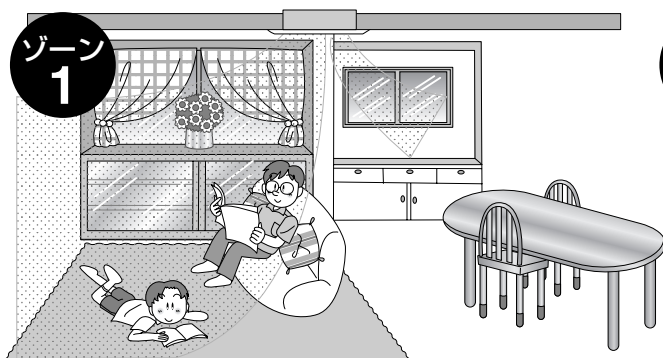
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになった後は、保証書と共に大切に保存してください。

はじめに

このルームエアコンは、一般家庭の人を対象とした空調を目的としたものです。食品・動植物・精密機器・美術品・医薬品等の保存など特殊用途には使用しないでください。また、能力以上の負荷で使用しないでください。

特長

生活シーンに合わせて風量を調節

[ゾーン空調]

ゾーン運転にすれば、お好みのゾーンの風量だけを切換可能。生活シーンに合わせた空調ができます。

寒くならない

[カラッと除湿]

標準、ランドリー、けつろモードといろんな除湿ができます。「カラッと除湿」ボタンワンタッチでOK。

省エネ&ハイパワー

[PAM制御]

インバーターエアコンの能力を最大限に引きだします。厳しい寒さの日でもお部屋をしっかり暖めます。

安全上のご注意

必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示と内容を無視して誤った使い方をしていたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告……	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意……	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。		このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

● お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保存してください。

据え付け上の注意事項

⚠警告

● **改造は絶対に行わない**
改造を行いますと、水漏れ･故障･感電･火災などの原因になります。

● **据え付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する**
ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電･火災などの原因になります。

● **アース（接地）を確実に行う**
アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線などに接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

⚠注意

● **設置場所によっては、漏電しゃ断器を取り付ける**
漏電しゃ断器が取り付けられていないと、感電の原因になります。

● **可燃性ガスの漏れる恐れのある場所へは、設置しない**
万一ガスが漏れて室外機の周囲にたまると、発火の原因になります。

● **ドレン水を確実に排水できるようにする**
排水経路に不備があると室内・室外機から水が滴下し、家財などを濡らす原因になります。

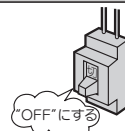
● **電源は、単相200Vを使用する**
単相200V以外の電源を使うと、電気部品が過熱したり、発火の原因になります。

…安全上のご注意(つづき)

移設・修理時の注意事項

⚠警告

- **異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して専用ブレーカーを"OFF"にして、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口に依頼する**
  異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災などの原因になります。

- **修理は、お買い上げの販売店または、修理窓口に依頼する**
  ご自分で修理をされ不備があると、感電や火災などの原因になります。
- **エアコンを移動・再設置する場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口に依頼する**
  ご自分で移動・再設置され、不備があると、感電や火災などの原因になります。

使用上の注意事項

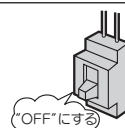
⚠警告

- **長時間冷風を身体に直接当てたり、冷やし過ぎたりしない**
  体調悪化や健康障害の原因になります。

- **室内・室外機の吹出口や吸込口をふさいだり、指や棒などを入れない**
  内部でファンが高速回転しておりますので、けがや故障の原因になります。
  また、性能が低下します。

- **安全器のヒューズの代わりに、針金や銅線などを使わない**
  故障や火災などの原因になります。

- **落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、専用ブレーカーを"OFF"にする**
  落雷の程度によっては、故障の原因になります。

- **室内・室外機の吹出口の1m以内にスプレー缶などを置かない**
  温風によりスプレー缶などの圧力が上がり、爆発する恐れがあります。

⚠注意

- **このエアコンは、一般家庭の人を対象とした空調を目的としているため、食品・動植物・精密機器・美術品・医薬品等の保存など特殊用途には使用しない**
  エアコン自体ならびにこれらの品物の品質低下の原因になります。

- **ぬれた手で、スイッチを操作しない**
  感電の原因になります。

- **燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気を行う**
  換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になります。

- **エアコンの風が直接あたる所に、燃焼器具を置かない**
  燃焼器具の不完全燃焼の原因になります。

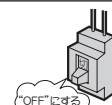
使用上の注意事項

⚠注意

● **長期間の使用で、傷んだままの据付台などで使用しない**
室外機の落下につながり、けがなどの原因になります。

● **エアコンを水洗いしない**
漏電によって、感電の原因になります。

● **動植物に直接風があたる場所には設置しない**
動植物に悪影響を及ぼす原因になります。

● **掃除をするときは必ず運転を停止し、専用ブレーカーを“OFF”にする**
内部でファンが高速回転しておりますので、けがや故障の原因になります。

● **長期間使わない場合は、安全のため専用ブレーカーを“OFF”にする**
ホコリがたまって発熱や発火などの原因になります。

● **室外機の上に乗ったり、物を載せたりしない**
落下や転倒などにより、けがの原因になります。

● **冷房運転時、窓や戸を開放した状態(部屋の湿度が80%を超えたまま)などで長時間運転したり、上下風向スイング運転または、上下風向板を上向きにしたままで長時間運転をしない**
上下風向板に露がつき、ときには露が落ち、家財などを濡らす原因になります。

● **能力以上の負荷(冷房・暖房能力以上の広い部屋や多勢の人が居るなど)で使用しない**
設定温度に達しないことや、露が落ちて家財などを濡らす原因になります。

● **室内機の洗浄には専門技術が必要なため、お買い求めの販売店に相談する**
市販の洗浄剤などを使用しますと、樹脂部品の割れや排水経路の詰まりに至ることがあり、水たれや感電の原因にもなります。

● **室外機の吸込口や底面、アルミフィンにさわらない**
けがの原因になります。

● **冷媒配管パイプや接続バルブにさわらない**
火傷の原因になります。

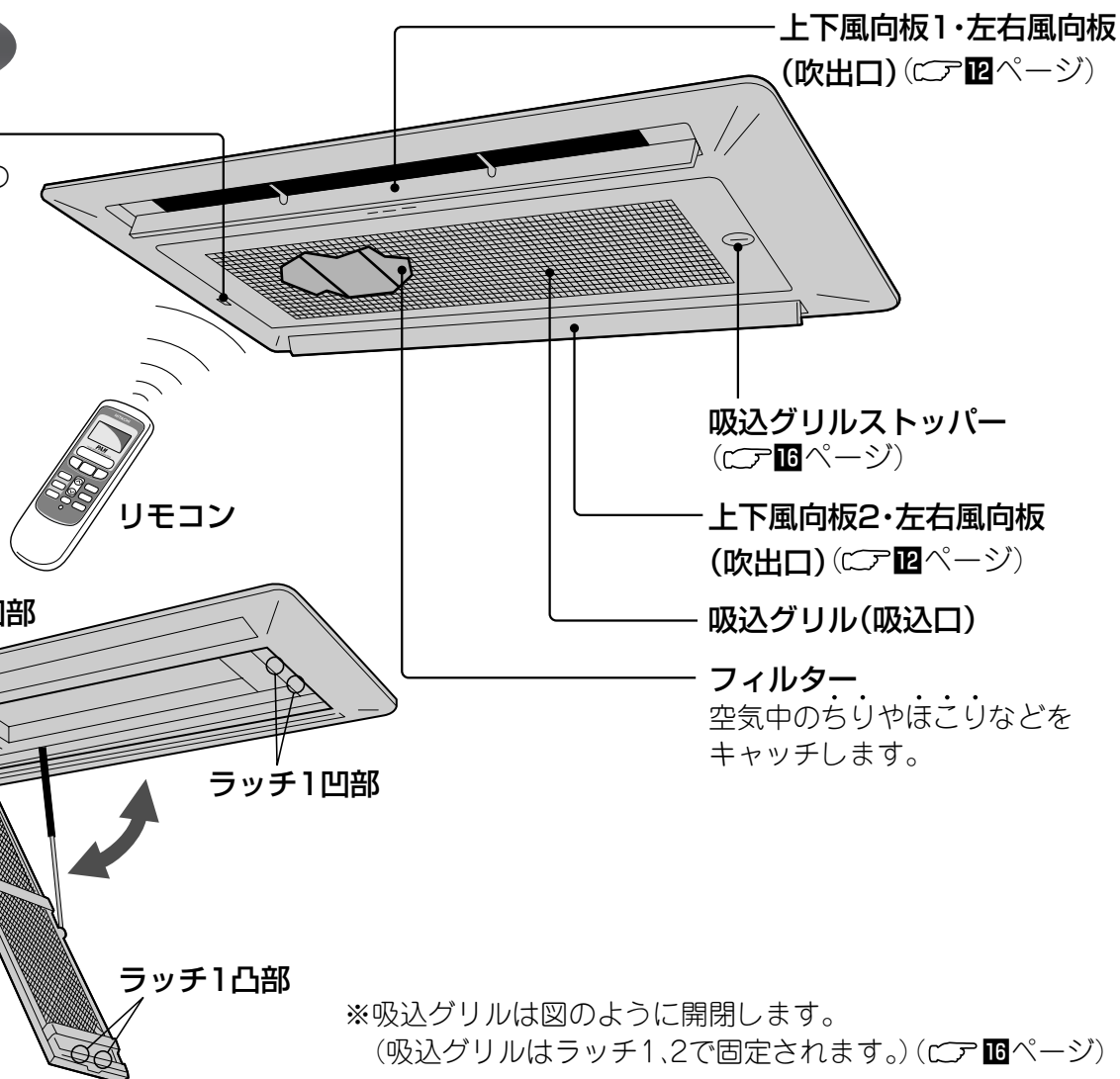
● **室内機の清掃時には、手袋を着用する**
けがの原因になります。

● **暖房運転時、空気吹き出し口や室内機の前方50cm以内に家具などの障害物を置かない**
エアコン自体や家具などが変形する原因になります。

各部の名称と働き①

室内機

上下風向板1・左右風向板（吹出口）（☞12ページ）

受信部
リモコンからの信号を受信します。

リモコン

吸込グリルストッパー（☞16ページ）

上下風向板2・左右風向板（吹出口）（☞12ページ）

吸込グリル（吸込口）

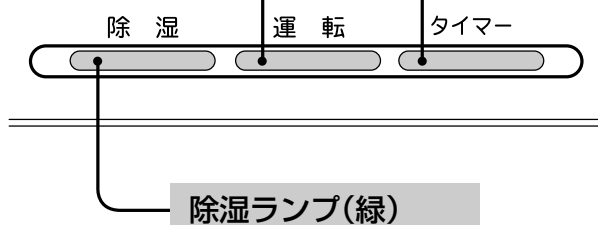
フィルター
空気中のちりやほこりなどをキャッチします。

ラッチ2凸凹部

ラッチ1凹部

ラッチ1凸部

※吸込グリルは図のように開閉します。
（吸込グリルはラッチ1、2で固定されます。）（☞16ページ）

■ 室内機表示部

次の場合に運転（黄）ランプが点滅します。

予熱中
暖房運転開始後の約2〜3分間。

霜取り中
室外機の熱交換器に霜が付くと一旦、暖房運転を停止し、霜取り運転を行います。
霜の付き方によって違いますが、およそ10分程かかり、最長時間は20分です。

サーモオフ中
お部屋が設定温度になると、圧縮機の運転を停止します。

外気温が高い時
機械保護のために、圧縮機やファンが運転しない場合があります。

■ 室内機操作部

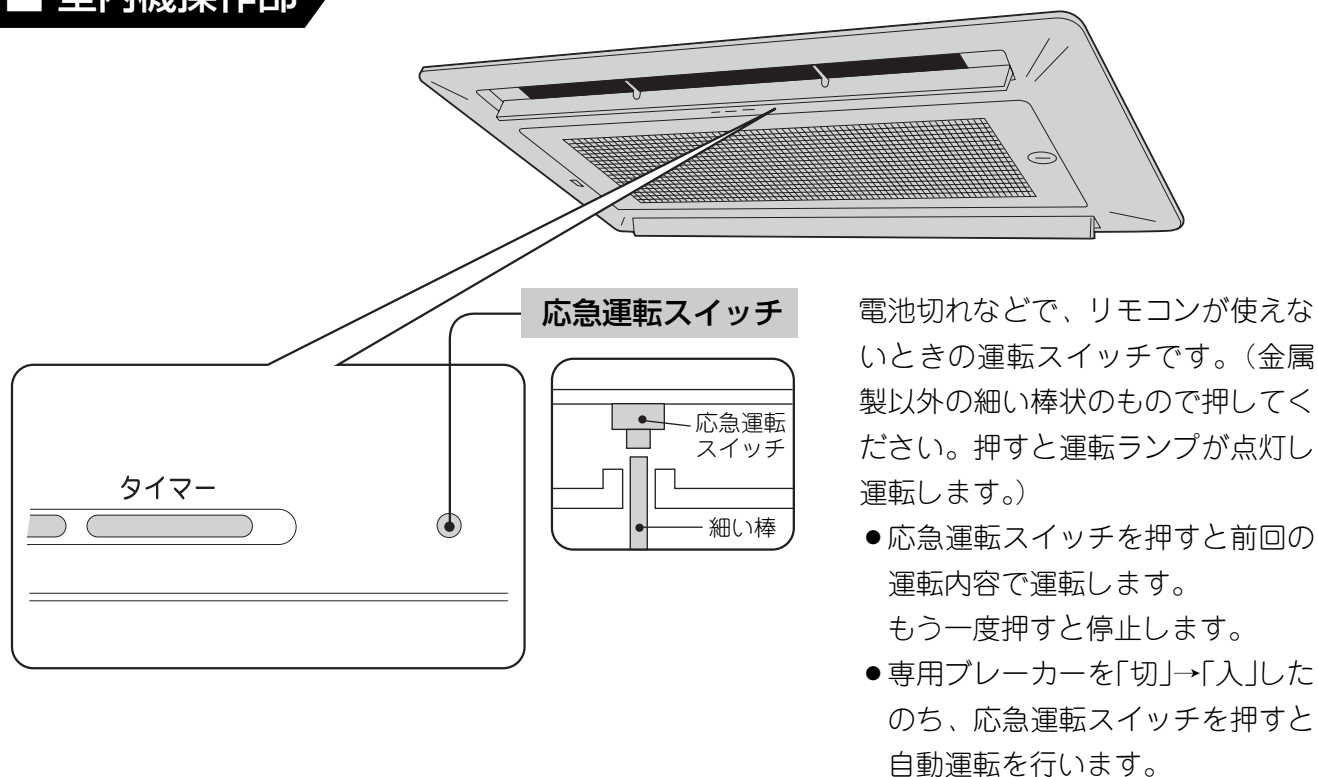
応急運転スイッチ

タイマー

応急運転スイッチ

細い棒

電池切れなどで、リモコンが使えないときの運転スイッチです。(金属製以外の細い棒状のもので押してください。押すと運転ランプが点灯し運転します。)

- 応急運転スイッチを押すと前回の運転内容で運転します。
  もう一度押すと停止します。
- 専用ブレーカーを「切」→「入」したのち、応急運転スイッチを押すと自動運転を行います。

☆電源が入っていると運転していなくても、制御回路内で約6Wの電気を消費します。
専用ブレーカーを“OFF”にすることで、節電効果があります。

室外機

排水ホース
“冷房”“カラッと除湿”運転時には室内機からの除湿水を室外へ排水します。

吹出口
“暖房”運転時には冷風を、“冷房”“カラッと除湿”運転時には温風を吹き出します。

配管・配線

吸込口(背面と両側面)

HITACHI
PAM

排水口(下面)

アース端子(側面下部)

室外機について

- 運転を「停止」にしても、室外機のファンは電気部品を冷やすために10〜60秒間回り続けます。
- 暖房時には、室外機より凝縮水や霜取り時の水が流れ出ます。
  寒冷地ではこれらの水が氷結してしまうこともありますので、室外機に設けてある排水口をふさがないでください。
- 公団吊り等をする場合は、排水口にブッシュとドレンパイプを取り付けて排水処理をしてください。

各部の名称と働き2

リモコン

■ 運転内容、タイマー予約内容などを室内機に送信します。

送信マーク
送信したとき、点灯します。

運転／停止ボタン
押すと運転､もう一度押すと停止します。

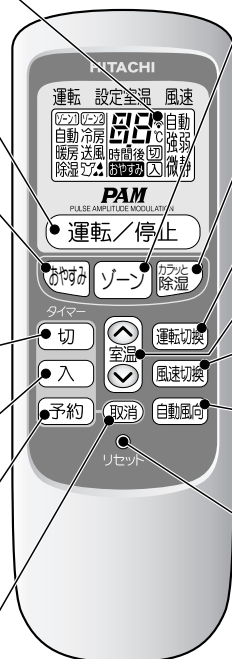
おやすみタイマー運転ボタン
おやすみタイマー運転を開始します。
(☞14ページ)

タイマー合わせ部

切 タイマーボタン
切 タイマーの時間を選びます。

入 タイマーボタン
入 タイマーの時間を選びます。

予約ボタン
タイマー予約の内容を室内機に予約します。

取消ボタン
タイマー予約を取消します。

ゾーン運転ボタン
ゾーン運転を開始します。
(☞11ページ)

カラッと除湿ボタン
カラッと除湿運転を開始します。
(☞11ページ)

運転切換ボタン
運転の種類を選びます。(☞10ページ)

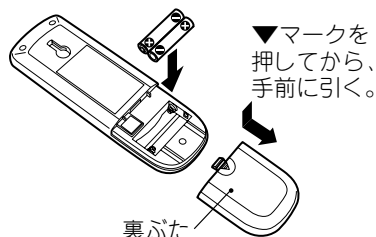
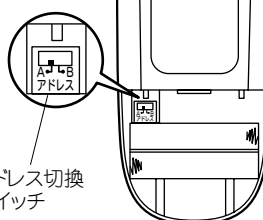
室温設定ボタン
室温を設定します。押し続けると早送りになります。(☞10ページ)

風速切換ボタン
風速を選びます。(☞10ページ)

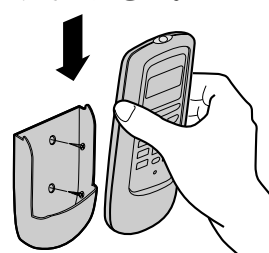
自動風向ボタン
上下風向板をスイングさせたり、お好みの角度に変えます。(☞12ページ)

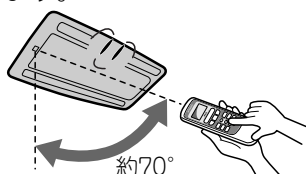
リセットスイッチ
電池交換した後や、動作が正常でないときに押してください。

リモコンの準備

①裏ぶたを開け､乾電池を入れる。
(単4形を2本お使いください。)
②裏ぶたを閉める。
③リセットスイッチを押す。

アドレス切換スイッチについて

お客様ご自身での操作はしないでください。

※アドレス切換スイッチは、2台の室内機を同じ部屋に据え付けたときなど、リモコンの混信を防ぎたいときに使用しますので、通常は使用しません。（工場出荷時は「A」側に設定されています。）
なお、設定のしかたについてはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

付属の取付具で柱や壁などに取り付けて使うこともできます。
事前に受信できることを確かめてから取り付けてください。

リモコンを操作するとき

- **操作は、室内機の受信部に向けて。**
  受信できる範囲は、約70°。
  ただし、室内に電子点灯形の照明器具がある場合は、受信距離が短くなることがあります。

- **リモコンはていねいに扱ってください。**
  落としたり、水がかかったりすると送信できなくなる場合があります。

乾電池について

- 乾電池の寿命は、普通の使い方で約1年です。ただし、乾電池の｢使用期限｣に近いものは、乾電池の交換が早くなる場合があります。また、付属の乾電池はモニター用です。
- 液晶表示がうすくなったら乾電池を取り換えてください。
- 乾電池を交換した後や、動作が正常でない場合は、必ずリセットスイッチを押してください。
- 乾電池を誤って使うと、液漏れや破裂の危険があります。乾電池の注意文をよく読み、次の点に特に注意してご使用ください。
  (1)乾電池の＋(プラス)、－(マイナス)の向きは、器具の表示どおりに正しく入れる。
  (2)新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使わない。
  (3)長期間(1ヵ月以上)使用しないときは、乾電池を取り出しておく。万一液漏れしたときは、よく拭き取ってから、新しい乾電池を入れてください。

自動運転をするには

■ 運転開始時の室温・外気温に応じて“暖房”“カラッと除湿”“冷房”の中から、そのときに適した運転を自動的に決定します。（運転のしくみは ☞ 17ページをご覧ください。）

● 運転の種類が自動表示になっているか確認してください。

 ボタンを押す

● “ピッ”という受信音がして、自動運転を開始します。

停止　運転／停止 ボタンを押す

基本的な使い方

■ お好みに応じて、室温の調節と風速切換えができます。

室温の調節

 ボタンを押す

● 1回押すごとに1℃変化します。
● 自動設定した室温より1℃高い温度に設定すると▲1℃と表示されます。
自動設定した室温より1℃低い温度に設定すると▼1℃と表示されます。
● 調節できる範囲は、高めに3℃、低めに3℃までです。

風速の調節

風速切換 ボタンを押す

● “自動”と“微”“静”が選べます。

手動運転〔暖房・カラッと除湿／冷房・送風〕をするには

運転の種類を選ぶ

● 暖房・カラッと除湿・冷房・送風のいずれかを選べます。

風速のセット

● 自動・強・弱・微・静のいずれかを選べます。
（但し、送風運転のときは強・弱・微・静のいずれかを選べます。）

室温のセット

■お勧め設定温度

暖　房	20～24℃
除　湿	20～26℃
冷　房	25～28℃

4 運転／停止 ボタンを押す

● "ピッ"という受信音がして、運転を開始します。

停止 運転／停止 ボタンを押す

● 次回からは 運転／停止 ボタンを押すだけで、上記 1～3 でセットした同じ運転ができます。

■ 運転の種類・室温・風速などを自由に設定したいとき、次の条件でのご使用がお勧めです。

暖　房	カラッと除湿	冷　房
● 外気温－20℃以上、21℃以下 （－20℃以下のときや、21℃を超えるときは、機械保護のため、運転しないことがあります。）	● 外気温1℃以上 （室温1℃以下では運転しません。）	● 外気温22℃以上

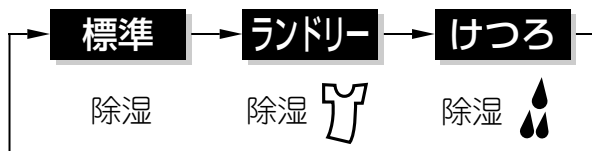
基本的な使い方

カラッと除湿運転をするには

■ カラッと除湿 ボタンを押すと、3種類の“カラッと除湿”運転が行えます。

（運転のしくみは ☞ 17ページ）

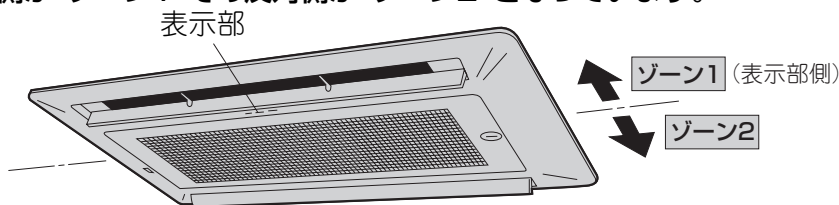
カラッと除湿 ボタンを押す

- “ピッ”という受信音がして、カラッと除湿運転を開始します。
  押すたびに下のように切換わります。

- **お好みに応じて、室温の微調節と風速切換えができます。**
- 設定室温は、室温ボタンを1回押すごとに1℃変化します。
  （設定できる範囲は、室温に対して高めに3℃、低めに3℃です。）

停止 運転／停止 ボタンを押す

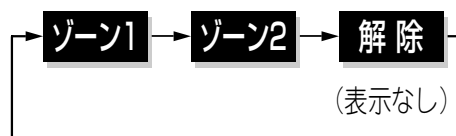
ゾーン運転をするには

■ **ゾーン運転とは…**お好みの吹出口側を主に空調したいときに使用してください。

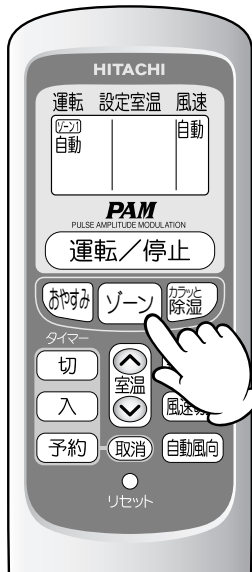
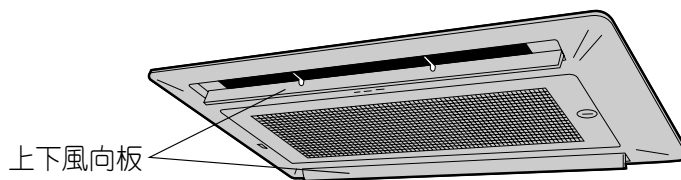
ゾーンの区分は、表示部側が“ゾーン1”その反対側が“ゾーン2”となっています。

リモコン操作で“ゾーン1”を指定すると、表示部側の風速切換が可能となります。
リモコン操作で“ゾーン2”を指定すると、表示部側の反対側の風速切換が可能となります。

ゾーン ボタンを押す

- “ピッ”という受信音がして、ゾーン運転を開始します。
  押すたびに右のように変わります。

ゾーン1 → ゾーン2 → 解除（表示なし）

- 指定した“ゾーン”側は、風速切換ボタンにより、自動・強・弱・微風・静のいずれかを選べます。
  反対側の“ゾーン”の風速は、微風で固定となります。
  （指定ゾーン側が“静”の場合は静かとなります。）
  風速自動の場合、指定した“ゾーン”側も微風・静になることがあります。
- ゾーン解除すると、どちらもリモコンに表示された風速となります。

指定ゾーン	未指定ゾーン
自　動	微　風
強　風	微　風
弱　風	微　風
微　風	微　風
静	静

基本的な使い方

風向の調節をするには

上下の風向―必ずリモコンで操作してください。（手で動かすと、故障の原因になります。）

自動セット

- 運転の種類に応じた風向に自動的にセットします。
  通常、上下の風向操作は特に必要ありません。

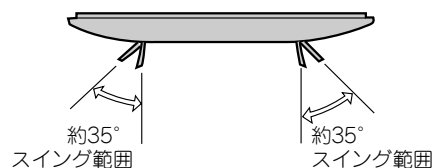
上下風向スイング

- 自動風向 ボタンを押すと、上下風向板がスイングします。
  上下風向板のスイングは両方の上下風向板が同じ動きかたとなります。
- 運転を停止するとスイングは止まり、吹出口を閉じます。
  再び運転すると、運転の種類に応じた風向に自動セットされます。
  （上下風向板が動き出すまで6秒ぐらい時間がかかることがあります。
  これはモーターの位置決め動作のためです。）

上下お好み風向

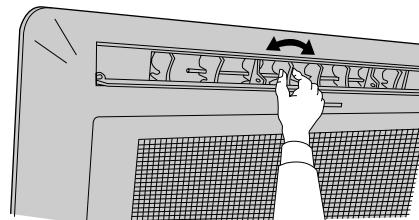
- 上下の風向をお好みの角度にしたいときは、自動風向 ボタンで上下風向板をスイングさせ、お好みの位置になったら、もう一度 自動風向 ボタンを押して止めてください。
- 運転を停止すると吹出口を閉じますが、再び運転するとお好みの位置のままでセットされます。
- 運転を切り換えると、運転の種類に応じた風向板位置に自動セットされます。
- 上下お好み風向は、右図の調節範囲内でお使いください。

約35°
スイング範囲

約35°
スイング範囲

左右の風向――手で操作します。

- 図のように、左右風向板を持って、左右の風向を調節します。（4ヵ所）
  （ただし、一番外側の風向板は動きません。）

- リモコンで運転を停止して操作をしてください。

- 上下風向板のスイング、お好み風向の設定はゾーン運転を行っていても設定できます。
- 上下風向板の開閉時に「コトコト」という音がすることがあります。これはモーターの位置決め動作のためです。

⚠ 注意
冷房運転時、長時間、風向板を上向きにしたまま運転したり、スイング運転をしない
長時間このような運転しますと、上下風向板に露が付き、ときには露が落ちて家財などを濡らす原因になります。

タイマー予約運転をするには

■ タイマーは 切 タイマー、入 タイマーの2種類の使いかたができます。

（運転の種類、室温、風速の設定は ☞ 9 10ページをご覧ください。）

切タイマー予約のしかた

■ セットした時間に運転を停止させます。

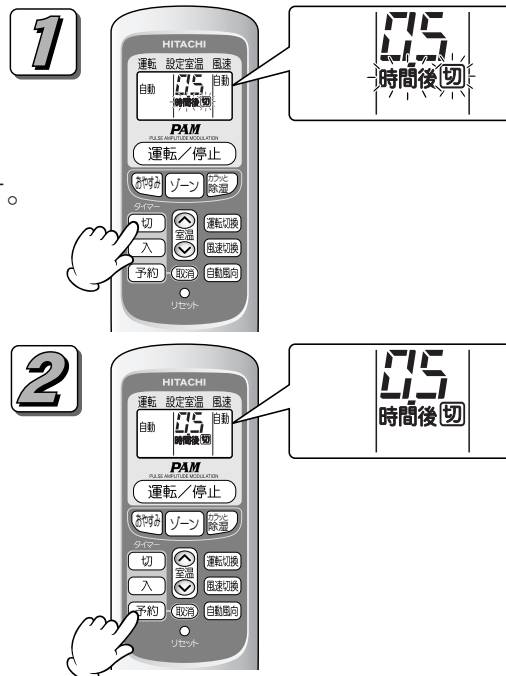
切 時間をセット

- 切 ボタンを押して 切 時間を選びます。
- セット時間は、切 ボタンを押すごとに次の順に変わります。

0.5時間きざみ　　1時間きざみ

- 押し続けると、早送りになります。

予約 ボタンを押す

- “ピッ”という受信音がして、切 タイマーが予約されます。
- 切 の点滅が点灯に変わります。

入タイマー予約のしかた

■ セットした時間に設定室温となるよう運転を開始します。
（運転開始時間は、室温、設定室温等、条件により異なります。）

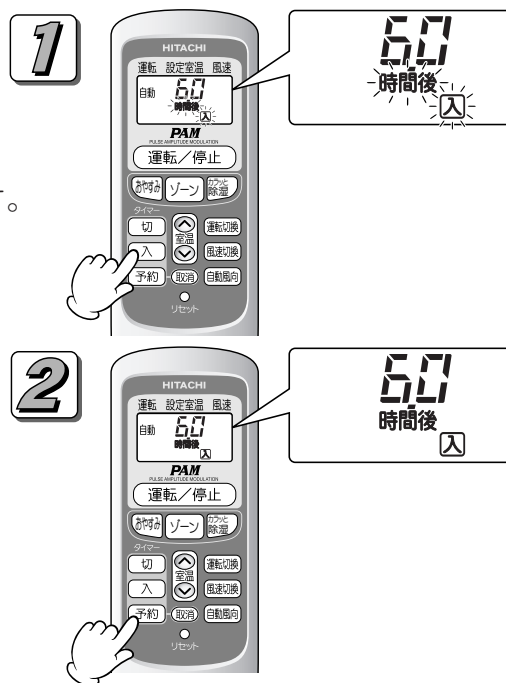
入 時間をセット

- 入 ボタンを押して 入 時間を選びます。
- 最初の時間設定は、6時間になっています。
- セット時間は、入 ボタンを押すごとに次の順に変わります。

0.5時間きざみ　　1時間きざみ

- 押し続けると、早送りになります。

予約 ボタンを押す

- “ピッ”という受信音がして、入 タイマーが予約されます。
- 入 の点滅が点灯に変わります。

取消し　取消 ボタンを押す

- 一度セットした時間はリモコンが記憶していますので、前回と同じ時間を予約したいときは、予約 ボタンを押すだけで同じ時間が予約されます。

便利な使い方

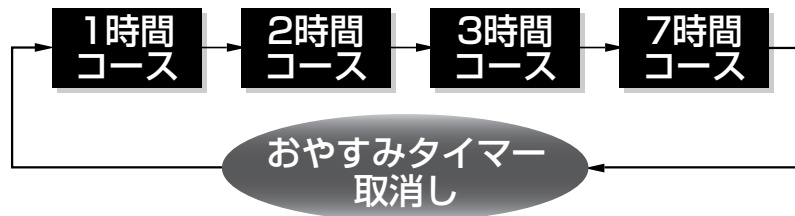
おやすみタイマー運転をするには

■ "風速"を就寝時に適した運転内容に自動的に変え、指定した時間になると運転を停止するおやすみ専用の切タイマー運転です。

（★表示は、2時間コース をセットした例です。）

● おやすみ ボタンを押すだけで、1、2、3、7時間の中からお好みの時間が選べます。

おやすみ ボタンを押す

● おやすみ ボタンを押すたびに次のように変わります。

●"ピッ"と受信音がして、おやすみ運転を開始します。
リモコンの表示部に、おやすみタイマーの予約時間が表示されます。

取消し **おやすみ ボタンを押して取消すか、または 取消 ボタンを押す**

便利な使い方

1h（ワン）モアタイマー運転

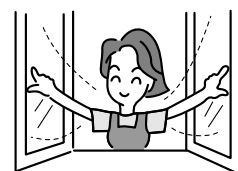
●冷房、カラッと除湿運転の1、2、3時間設定時には、おやすみタイマーが切れた後もお部屋の温度を最長4時間監視し、お部屋の温度がリモコンの設定温度より約2℃高くなると、自動的に1時間だけ再運転します。

上手な使い方

「適切な室温」が、からだにも家計にもグッド。

- 冷やし過ぎたり、暖め過ぎないようにしてください。健康上好ましくないうえ、電気代もムダになります。
- 窓のカーテンやブラインドを閉めれば、熱の出入りを抑えて、電気をより有効に使えます。

ときどき、お部屋の空気を入れ換えてください。

⚠ 注意 ●燃焼器具と同時に使うときは、必ず換気を行う

おやすみになるとき、外出するとき、タイマーの有効利用を。

（タイマーの使いかたは ☞ ⑬～⑭ページ）

次のものは使わないで！（室外機も同様）

- ベンジン、シンナー、みがき粉などは、塗装面やプラスチック部品を傷めます。
- 40℃以上のお湯も使わないでください。フィルターが縮んだり、プラスチック部品が変形することがあります。

吸込口・吹出口はふさがないで！

- 室内・室外機の吹出口や吸込口をカーテンや他の障害物でふさがないでください。性能が低下するばかりか、故障の原因になります。

お手入れ

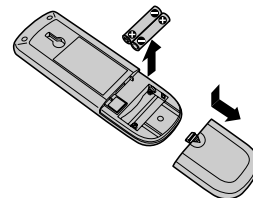
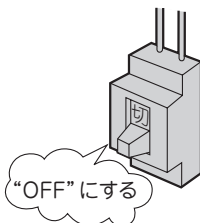
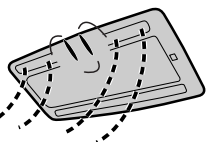
⚠ 警告 ●お手入れの前には、リモコンで運転を停止して専用ブレーカーを“OFF”にする

■ 長期間（1ヵ月以上）使わないときは、次の手順でお手入れを。

室内機の内部を乾かす。

専用ブレーカーを切る。

リモコンの乾電池を取り出す。

- 晴れた日に半日ほど送風運転してください。内部がぬれたままで長期間使わないとカビが発生しやすくなります。

「抗菌空気清浄フィルター」（別売）を取り付けることができます。

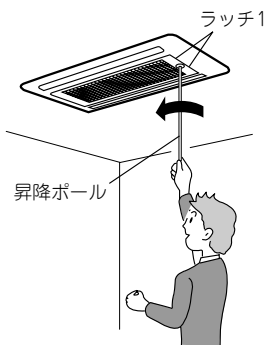
- SP-KCF2　標準価格 1,470円（税込）
- 取り付け方法については、「抗菌空気清浄フィルター」に同梱している取り付け説明書を参照してください。
- 抗菌空気清浄フィルターは小さなチリまで吸収します。また、抗菌加工により抗菌空気清浄フィルター内での菌の繁殖をおさえます。抗菌空気清浄フィルターの働きで、（通常の運転に空気清浄機能がプラスされ）クリーンで快適な空間をつくります。
- 抗菌空気清浄フィルターは使い捨てです。3ヵ月を目安にお取り換えをお勧めします。お買い求めの際は販売店にご相談ください。

■ 1.5ヵ月に1回はフィルターの掃除を。…電気代の節約にもなります。

吸込グリルとフィルターの取り外し・取り付けについて

吸込グリルを開けます

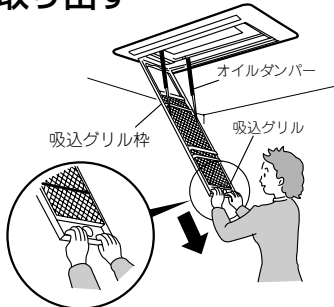
（まず、リモコンで運転を停止し、専用ブレーカーを切ってください。）

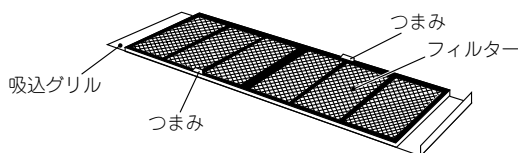
- 吸込グリルのストッパーの"溝"に、昇降ポールを差し込み、下図のようにつまみを約90°回転させ、押し上げるとラッチ1(2ヵ所)が外れ、オイルダンパーによりゆっくり手元まで(約60°)開きます。(斜め方向から押し上げますと、ラッチ1が外れにくい場合があります。必ず真下から押し上げてください。)(☞6ページ)

注意

- **吸込グリルの開き始めは、昇降ポールをつまみに差し込んだまま吸込グリルを支える**
  約20°まで吸込グリルが急激に開くおそれがあります。
  昇降ポールの紛失等で手で開く場合は特にご注意ください。

- 吸込グリルが完全に開くまで、無理に手では押し開けないでください。無理に開けるとパネル本体が破損することがあります。

吸込グリルを取り出す

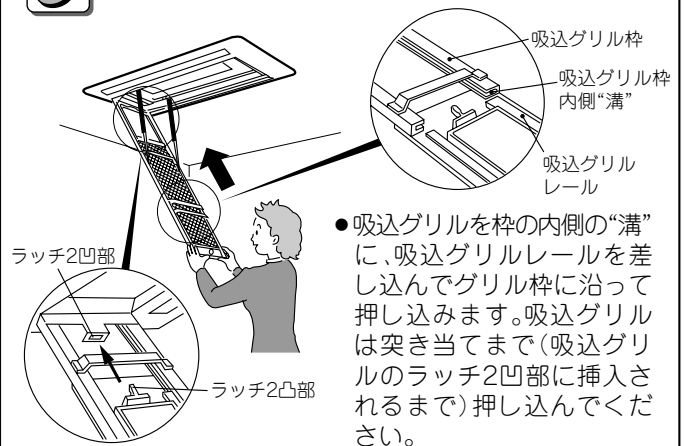
- 吸込グリルの端部を図のように持ち、矢印の方向に、吸込グリルを引き出します。吸込グリルはラッチ2で固定されていますので、最初は強く引いてください。なお、吸込グリルは、吸込グリル枠から完全に取り出してく

掃除機でホコリを吸い取る

1. 吸込グリルからフィルターを外します。
   (つまみを内側に押して、もち上げてください。)

2. 吸込グリルとフィルターをそれぞれ掃除機でホコリを吸い取ります。

- 吸込グリルは、水洗いできます。やわらかいスポンジのようなもので洗い、中性洗剤を使った場合はよく水洗いを。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- フィルターの汚れがひどく掃除機で取れないときは、中性洗剤で洗ったあと、よく水洗いして、陰干ししてください。

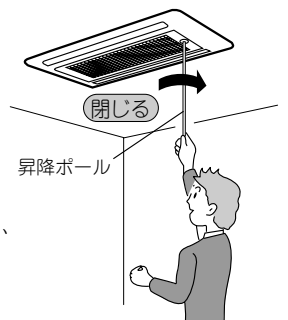
フィルターを取り付ける

- つまみの反対側のツメを先に吸込グリルの角穴(長い方)に挿入してから、つまみを押し込んでください。
  (つまみのところに"溝"がある方が上になります。)

吸込グリルを取り付ける

- 吸込グリルを枠の内側の"溝"に、吸込グリルレールを差し込んでグリル枠に沿って押し込みます。吸込グリルは突き当てまで(吸込グリルのラッチ2凹部に挿入されるまで)押し込んでください。

吸込グリルを閉じる

- 吸込グリルのストッパーの"溝"に、昇降ポールを差し込み、吸込グリルを真下から押し上げます。
- ラッチ1(2ヵ所)がはまったことを確認し、ストッパーを右に約90°回転させて、吸込グリルを閉じます。

※昇降ポールを紛失した場合は、コイン等をストッパーの"溝"に挿入し、回転させて開閉作業を行ってください。
ストッパー部を押し上げますと、

昇降ポールは子供の手の届かない所に保管する
誤って使用すると、ケガをする恐れがあります。

- **フィルターを外したまま運転しない**
  機械にほこりが入り、故障の原因になります。
- **フィルターの汚れがひどいまま、長時間運転しない**
  性能が低下するばかりか、故障の原因になります。
- **本体に水をかけない**
  感電の原因になります。
- **エアコン内部の清掃をする場合には、お買い求めの販売店に相談する**(☞23ページ)

自動運転のしくみ

暖　房	●外気温が約20℃以下のとき、暖房運転を行います。 ●設定温度を約23℃前後として運転します。
カラッと除湿	●外気温が約20℃～25℃のとき、カラッと除湿運転を行います。 ●23℃～27℃を設定温度として運転します。カラッと除湿運転の「標準」と同じ運転を行います。
冷　房	●外気温が約25℃以上のとき、冷房運転を行います。 ●設定温度を約27℃前後として運転します。

※上記の外気温の値は、運転の種類を決定する目安ですが、室温によっては多少変化することがあります。
※運転中に室温や外気温が変化しても、運転の種類は切り換わりません。
※カラッと除湿の設定になった場合に、お部屋の湿度があまり高くないときは、運転しないことがありますが、これは故障ではありません。

風速 自動 について

暖 房 時	●吹き出す風の温度に応じて自動的に風速が変わります。 ●設定温度になると、ごく弱い風になります。
冷 房 時	●運転開始時に、室温と設定温度の差が大きいとき、“強風”運転します。 ●設定温度に近づくと“弱風”に切換わります。
カラッと除湿	● 設定室温を室温より低く設定したときは、“弱風”で、高く設定したときは“微風”になります。

カラッと除湿運転のしくみ

運転の種類	このようなときに	運　転　の　し　く　み
標　準	●ジメジメするとき ●冷房のかわりに	●ボタンを押したときの室温をほぼ設定温度とします。（室温12℃以下は13℃、13℃～22℃は室温+2℃、23℃～25℃は室温、26℃以上は26℃） ●目標湿度は、約50～60%です。目標湿度前後まで下がれば、運転を停止します。上がれば運転を再開します。
ランドリー	●洗濯物の乾燥を早めたいとき	●洗濯物を乾かすために、湿度が下がっても連続運転を行います。 ●設定温度は、20℃～26℃とします。 ●3時間のタイマーになっています。
けつろ	●冬、窓にできる結露を抑制したいとき	●結露を抑えるため、湿度を下げる運転を最優先しますので、室温は下がります。 ●2時間のタイマーになっています。

●在室人数、部屋の条件、室外の温度によっては、設定室温を変えても設定室温に到達しないことや、設定湿度にならないことがあります。

上手な使い方

知っておいていただきたいこと

各部の名称と働き1 (P.6 P.7)

暖房の能力について

- このルームエアコンは、外気の熱を吸収して室内に運び込むヒートポンプ暖房を行いますので、外気温が下がるにつれて暖房能力は低下します。この場合はインバーターの働きで、圧縮機の回転数を上げて能力の低下を防ぎますが、それでも暖まりの悪いときは、他の暖房器具との併用をお勧めします。
- エアコン暖房は、部屋全体を暖める暖房ですので、暖かく感じるまで少し時間がかかります。
  タイマーで早めに運転しておくことをお勧めします。(☞13ページ)

ご注意

ストーブなど、高温になるものは、室内機の下では使わないでください。

冷房・カラッと除湿の能力について

- 室内に冷房能力以上の熱源(多くの人が居る・熱器具を使う)がありますと、"設定温度"に到達しないことがあります。
- 室内に除湿能力以上の熱源及び湿気の侵入、発生がありますと"設定湿度"に到達しないことがあります。

手動運転をするには 自動運転をするには (P.9 P.10)

- 手動運転で運転を開始する前のリモコン操作で、風速・室温をセットした後、ボタンをはなすと、約10秒後にそれらの表示が消え、運転の種類だけの表示になります。
- 運転中に[運転切換]ボタンを押すと、保護回路が働いて約3分間運転しません。
- 暖房運転時、室内機の運転ランプが点滅し、しばらく風が出ないことがあります。(☞6ページ)
- 暖房の風速"強"運転時、風が冷たく感じる場合や部屋が暖かくなった後に静かな運転を行いたい場合は、風速"自動"でお使いになることをお勧めします。
- 風速"微""静"運転時は、能力が少し低下します。
- 暖房運転の風速"微""静"では、運転条件によって、風速が変化することがあります。
- 冷房運転で室温が設定室温になり圧縮機が停止すると、室内ファンは"微"になります。
  (設定風速が"静"の場合は"静"のままです。)

カラッと除湿運転をするには (P.11)

- すでに結露した露を除去する効果はありません。(けつろ運転)
- 洗濯物の量や材質によっては、乾きが遅くなる場合があります。(ランドリー運転)
- 外気温が低いときに、けつろ運転を行うと、室温が下がりますので注意してください。
- カラッと除湿(標準、ランドリー、けつろ運転)運転中は、切入タイマー予約(☞13ページ)はできません。ただし、標準運転は[おやすみ]ボタンを使って、1、2、3、7時間のおやすみタイマーが設定できます。また、ランドリーは3時間、けつろ運転は2時間の切タイマー時間があらかじめ設定されていますが[おやすみ] ボタンを押すと、1、2、3、7 時間連続運転のいずれかに変えることができます。
- 切入 タイマーを予約しているときに、[カラッと除湿]ボタンを押すと、切入タイマーは解除されて、カラッと除湿運転を開始します。
- 除湿しながらお好みの温度に設定したい場合には、手動運転の「カラッと除湿」をお勧めします。
  (☞10ページ)

おやすみタイマー運転をするには タイマー予約運転をするには (P.13 P.14)

- タイマー予約したときにリモコンの送信をエアコンが受信しないと、タイマー時間がきても、エアコンは動作しません。室内機の受信音と室内機のタイマーランプで、タイマー予約したことを確認してください。(☞6ページ)
- 切入タイマー予約中に[おやすみ]ボタンを押すと、おやすみタイマー運転が優先されます。
- おやすみタイマー運転中に 切タイマーまたは 入タイマーを予約すると、おやすみタイマー運転は解除されて、 切タイマーまたは 入タイマーが予約されます。
- 設定温度に達すると風を一時停止することがあります。
- おやすみタイマー運転では風速が "静" になります。
- 1h(ワン)モアタイマーの4時間の室温監視中はタイマーランプが点灯します。
- 暖房運転では1h(ワン)モアタイマー運転は行いません。
- 冷房、カラッと除湿の7時間設定時は1h(ワン)モアタイマー運転は行いません。
- 1、2、3時間のタイマーが切れてから1時間の間は室温が上昇しても1h(ワン)モアタイマーによる再運転は行いません。

故障かな?と思ったら

■ サービスを依頼する前に …次のことをお調べください。

症状	確認事項	参照
送信しない（リモコンの表示がうすい·表示がでない）	①リモコンが電池切れになっていませんか？	8 ページ
	②乾電池の⊕⊖が逆になっていませんか？	8 ページ
運転しない	①専用ブレーカーが“OFF”になっていませんか？	7 ページ
	②ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？	—
	③停電ではありませんか？（停電後は運転が停止したままとなります。）	—
よく冷えない よく暖まらない	①フィルターにホコリが詰まっていませんか？	16 ページ
	②“設定室温”のセットは適正になっていますか？	10 ページ
	③上下風向板は、運転内容に合った正しい位置になっていますか？	12 ページ
	④室内·室外機の吹出口や吸込口を障害物などでふさいでいませんか？	—
	⑤風速が“微”“静”になっていませんか？	18 ページ

■ これは故障ではありません。

現象	説明
「シュルシュル」「シャー」「ボコボコ」「プシュ」という音	運転開始時や、運転停止後の1～2分間およびカラッと除湿運転時は、室内機からこれらの音が出ることがあります。
「キシキシ」という音	温度変化でエアコン自体が膨張·収縮する音です。
「バサバサ」という音	運転開始時など、室内ファンの回転数が変わるときや、フィルターが目詰まりしているときに出ることがあります。
「カタカタ」という音	電源投入時、電動弁が作動するときの音です。
「チャラチャラ」という音	冷房・除湿運転時の除湿水を排水するためのポンプが露受皿の除湿水を吸い上げるときの音です。
“停止”にしても室内機から音がする	冷房・除湿運転時の除湿水を、運転停止後も確実に排水するために、ポンプを運転しているためです。
運転音が変わる	室温の変化に応じて、運転パワーが変わるためです。
霧が出る	室内の空気がエアコンの冷気で急速に冷やされて霧になるためです。
室外機から湯気が立つ	霜取り運転で解けた水が蒸発するためです。
においがする	室内の空気に含まれているタバコ·化粧品·食品などいろいろなにおいがエアコンに付着し、これが吹き出すためです。
“停止”にしても室外機が動いている	オートフレッシュ除霜（“暖房”を停止するとマイコンが室外機の霜付き状態をチェックし、必要に応じ自動霜取り運転を指令する機能）が働いているためです。
設定室温にならない	在室人数や室内、室外の条件によっては、リモコンの設定室温と実際の室温に若干のズレが生じる場合があります。
運転ランプが点滅している	予熱運転中に停止→運転したり、冷房から暖房に運転を切り換えたときに、保護回路または、予熱センサーが働くためです。

● 以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときや右のような現象が出たときは、専用ブレーカーを“OFF”にして、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。
アフターサービスについては20ページをご覧ください。

こんなときは、すぐ販売店へ。

- ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。
- スイッチの動作が不確実。
- 誤ってエアコン内部に異物や水を入れてしまった。
- コードの過熱やコードの被覆に破れがある。
- 室内機表示部のタイマーランプまたは除湿ランプが点滅している。
（点滅回数で故障原因がわかりますので、専用ブレーカーを“OFF”する前に点滅回数をご確認の上ご連絡ください。）

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げの日から1年間です。
（ただし、冷凍サイクル部分は5年間です。）
なお、保証期間中でも有料になることがありますので保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

エアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「一般ご相談窓口」（☞23ページ）の担当地域にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは（出張修理）

19ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いて（またはブレーカーを“OFF”にして）から、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申しつけいただくときは、下のことをお知らせください。

品　　名	日立ルームエアコン
形　　式	RAP-36DTX RAP-40DTX RAP-50DTX
お買い上げ日	年　　月　　日
故障状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	（　　）　―
訪問希望日	

※形式は保証書にも記載されています。

■ 保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

■ 修理料金のしくみ

修理料金 ＝ 技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料
などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

再据付工事のお申し込みは

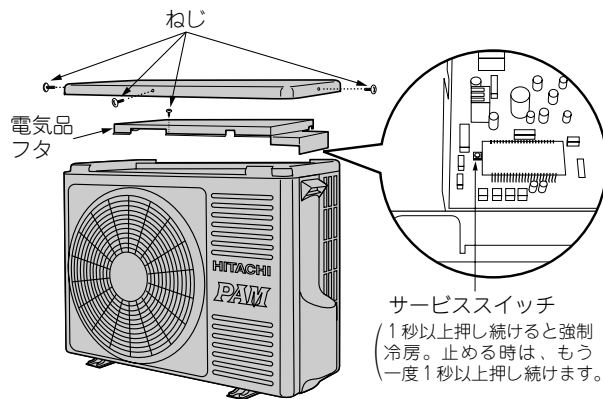
販売店に再据付工事（転居または別の部屋への接続）を依頼する場合は、据付工事の繁忙期に当たる夏期は工事が遅れぎみになりますので、できるだけ避けるようお願いいたします。また、据付工事は専門の技術が必要です。費用など詳しいことは、お買い求めの販売店にご相談ください。

強制冷房運転

（販売店で行う操作です。）

■ 室外機のサービススイッチをONさせると強制冷房になります。故障診断や室外機に冷媒を 回収するときに使用してください。

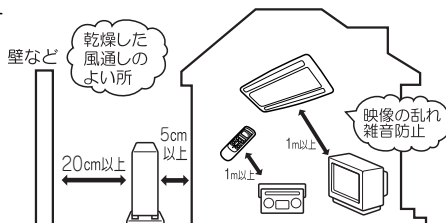
- 一度電源を切り、再度電源を入れて1分以上待ってからサービススイッチを押してください。
- サービススイッチでの作業が終了したら、必ずスイッチを1秒以上押し続けて、強制冷房運転を止めてください。

アフターサービス

据え付けについて

警告

- **据付工事や電気工事は専門の技術が必要なため、販売店に依頼する**
  費用など詳しいことは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- **据付場所については、販売店とよく相談して決める**
- **アース（接地）を確実に行う**
  感電防止のほか静電気の障害や雑音を防ぐ効果もあります。

据付場所

- 室内機およびリモコンは、テレビやラジオ、ラジオのアンテナから1m以上離してください。
  1m以上あっても受信感度の弱い場合は、雑音が小さくなるまで離してください。

- 海浜地区で潮風が直接当たる場所や温泉地帯、油煙の多い所、電磁波を発生する病院や作業場、粉末や塵埃の多い工場など、周辺環境が特殊な場所でご使用になる場合は、お買い上げの販売店とよく相談してください。

注意

- **除湿水排水ホースから除湿水が出るので、水はけのよい場所を選ぶ**
- **可燃性ガスの漏れるおそれのある場所や、蒸気・油煙などの発生する所で使わない**
  引火や爆発のおそれがあります。
- **特殊な用途（例えば電子機器や精密機器の維持、食品・毛皮・美術骨董品の保存、生物の培養・栽培飼育など）には使用しない**
  ルームエアコンは日本工業規格（JIS C9612）に基づき、一般の家庭でご使用いただくために製造されたものです。

電源について

- 電源は配電盤からエアコン専用に引いた回路をお使いください。

アースについて

警告

- **万一漏電したときの感電防止のために、アースを確実に行う**
  （アース工事は「電気設備に関する技術基準」に従って行ってください。）アースをしますと、感電防止のほかに製品に触れたときに感じる静電気の障害や、リモコン操作時にテレビ、ラジオに入る雑音を防ぐ効果もあります。
  詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
- **次のような場所にアース線を接続しない。**
  ①水道管
  ②ガス管…爆発のおそれがあります。
  ③電話線のアースや避雷針…落雷のとき大きな電流が流れ危険です。
- **漏電しゃ断器を設置する**
  据付場所によっては、D種接地工事のほかさらに漏電しゃ断器を設置することが法規で義務づけられています。
  詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

積雪について

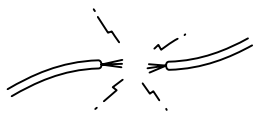
- 室外機の吸込口や吹出口が雪でふさがれますと、暖まりにくくなったり故障の原因になったりします。積雪地では防雪の処置をお願いします。
  詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

騒音にもご配慮を

- 据え付けにあたっては、エアコンの重量に十分耐える場所で、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- 室外機の吹出口からの冷・温風や騒音が、隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- 室外機の吹出口付近に物を置きますと、機能低下や騒音増大のもとになりますので、障害物は置かないでください。
- エアコンを使用中に異常な音にお気づきの場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

定期点検

■ 半年〜1年に一度、定期的に次の点検を行ってください。もし、ご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

アース線

● アース(接地)が確実に行われていますか？

⚠警告

アース(接地)が正しく設置されているか確認する

アース線が外れたり、途中で切れたりすると、誤動作や感電などの原因になります。

据付台

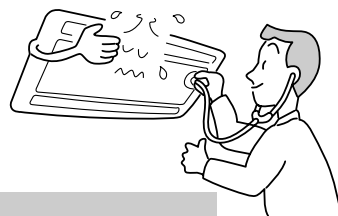
● 据え付けが不安定になっていませんか？

⚠警告

据付台が極端に錆びている、あるいは室外機が傾いたりしていないかを確認する

室外機が倒れたり、落下したりして、けがなどの原因になります。

点検整備

■ **エアコンを数シーズン使いますと、内部が汚れ、性能が低下することがあります。**

⚠注意

通常のお手入れと別に、点検整備を行う

室内機の内部にちりやほこりがたまって、除湿水の排水経路を詰まらせ室内機から水たれを発生させる原因になります。

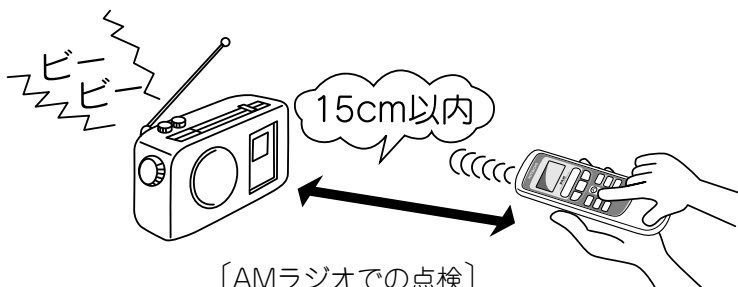
● 通常のお手入れと別に、点検整備をお勧めします。

⚠注意

点検整備は、お買い求めの販売店に依頼する

点検整備には専門技術を必要とします。市販の洗浄剤などを使用しますと、樹脂部品の割れや排水経路の詰まりに至り、水たれや感電の原因にもなります。

リモコンの点検

■ **新しい乾電池と交換しても動作が正常でない場合は、リモコンの点検をしてください。**

〔AMラジオでの点検〕

(AMラジオの電源を入れた状態で、リモコンを操作したとき、信号音(ビービー音)が入れば正常です。)

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

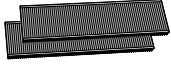
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに
関するご相談は
TEL 0120−3121−68
FAX 0120−3121−87

商品情報やお取り扱いに
ついてのご相談は
TEL 0120−3121−11
FAX 0120−3121−34

一般ご相談窓口 家電品についてのご意見やご要望は各地区の **お客様相談センター** へ

担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	０１１−８３３−５０８８	札幌市白石区東札幌２条４−１−１０
東北地区	０２２−２３２−５０８８	仙台市宮城野区扇町１−１−４５
関東・甲信越地区	０３−３８３４−８５８８	台東区東上野２−７−５（日立家電上野ビル）
中部地区	０５２−７９５−５０８８	名古屋市守山区川宮町５５(日立家電守山ビル)
関西地区	０７８−４３１−５０８８	神戸市東灘区甲南町１−３−８
中国地区	０８２−２３１−５０８８	広島市西区観音新町１−７−１７
四国地区	０８７７−４７−１０８８	坂出市林田町４２８５−１４３
九州・沖縄地区	０９２−２８１−５０８８	福岡市博多区店屋町７−１８（博多渡辺ビル）

●ご相談窓口の名称，所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

仕　様

仕　様

形名		室内機	室外機	室内機	室外機	室内機	室外機
		RAP-36DTX	RAC-P36DTX2	RAP-40DTX	RAC-P40DTX2	RAP-50DTX	RAC-P50DTX2
電源（V）		単相200					
定格周波数（Hz）		50・60共用					
冷房能力（kW）		3.6（0.9〜4.0）		4.0（0.9〜4.6）		5.0（0.9〜5.2）	
中間冷房能力（kW）		1.8		2.0		2.4	
冷房面積の目安（m²）	鉄筋アパート南向き洋室	25		28		34	
	木造南向き和室	16		18		23	
暖房標準能力（kW）		4.8（0.9〜7.0）		6.0（0.9〜7.5）		6.7（0.9〜7.9）	
中間暖房標準能力（kW）		2.3		2.9		3.3	
暖房面積の目安（m²）	鉄筋アパート南向き洋室	22		27		30	
	木造南向き和室	17		22		24	
運転電流（A）	冷房	4.2		5.0		7.2	
	暖房	5.7		8.3		9.8	
消費電力（kW）	冷房	0.835（0.165〜1.080）		0.995（0.165〜1.200）		1.420（0.165〜1.470）	
	中間冷房	0.300		0.355		0.435	
	暖房標準	1.125（0.145〜1.790）		1.640（0.145〜1.980）		1.945（0.145〜2.200）	
	中間暖房標準	0.410		0.520		0.615	
運転音（dB）	冷房	36	44	38	47	40	49
	暖房	40	46	41	50	42	50
外形寸法(mm)(高さ×幅×奥行)		190×840×480	600×792×299	190×840×480	600×792×299	190×840×480	600×792×299
製品質量（kg）		16	42	16	42	16	42

● この仕様表は、JIS（日本工業規格）にもとづいた数値です。
● 運転停止中の消費電力は、6Wです。（専用ブレーカーOFF時は0W）

主な付属部品

部品名	員数	備考
リモコン	1	型式：RAR-2N2
リモコン取付具	1	
リモコン取付具固定ねじ	2	
リモコン用乾電池（単4）	2	モニター用電池のため、乾電池の交換が早くなる場合があります。

主な別売部品

部品名	型式	備考	希望小売価格
抗菌空気清浄フィルター	SP-KCF2	1セットで約3ヵ月ご使用になれます。	1,470円 税込
かんたんリモコン	SP-RC1	ふだんよく使うボタンだけを集めたシンプルで使いやすいリモコンです。	4,200円 税込

● 商品によっては品切れ、仕様変更の場合がございますので、販売店にお問い合わせください。

愛情点検

● 長年ご使用のエアコンの点検をぜひ！

このようなことはありませんか

- コゲ臭いにおいがする。
  電源コード、プラグが異常に熱い。
- 運転音が異常に高くなる。
- 室内機から水漏れがする。
- 漏電しゃ断器がひんぱんに落ちる。
- その他の異常や故障がある。

電源スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いて（またはブレーカーを"OFF"にして）必ず販売店に点検・修理をご相談ください。
費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

廃棄時にご注意願います。
　2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入しておいてください。
サービスを依頼されるときに便利です。

お買い上げ日	年　月　日	形名	
購入店名	電話　（　　）		

日立 ホーム&ライフソリューション株式会社
〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03)3502-2111

RAP-36DTX
RAP-40DTXⒶ
RAP-50DTX

HITACHI
日立ルームエアコン据付説明書

●据付工事前にお読みになり正しく据え付けてください。
●お客さまに操作方法を取扱説明書でよく説明してください。

HFC 採用 エアコン

室内機		室外機
RAP-36DTX形	+	RAC-P36DTX2形
RAP-40DTX形	+	RAC-P40DTX2形
RAP-50DTX形	+	RAC-P50DTX2形

据付情報 ●室外機取付け用のドレンパイプとブッシュを室外機に同梱するようにしました。

据付工事に必要な工具（◉印はR410A専用工具）

●⊕⊖ドライバー　●巻き尺　●ナイフ　●ペンチ
●パイプカッター　●六角棒スパナ(呼4)　●Pカッター
●φ65㎜ホールコアドリル　●真空ポンプ　●水準器
●接着剤(塩ビ管用)　●金のこぎり　●ニッパー
●ビニール粘着テープ　●スパナ(口径14、17、22、24、26、27㎜)
●ソケットレンチ(口径17㎜)　●ポンプアダプタ
◉フレアリングツール　◉ガス漏れ検知器
◉マニホールドバルブ　◉チャージホース

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った据え付け方をしていたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

……この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

……この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

●据付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。また、この据付説明書は、取扱説明書とともにお客様が保存頂くように依頼してください。

⚠警告

●**据付工事は、お買い上げの販売店または、専門業者に依頼する**
ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。

●**据付工事は、この据付説明書に従って確実に行う**
据え付けに不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。

●**据え付けは、重量に十分耐える所で確実に行う**
強度不足や取り付けが不完全な場合は、室内外機の落下により、けがの原因になります。

●**電気工事は、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」、および、据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する**
電気回路容量不足や施工不備があると、感電や火災などの原因になります。

●**室内外機間の配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に固定する**
接続や固定が不完全な場合は、発熱や火災などの原因になります。

●**設置工事部品は、必ず付属部品及び指定の部品（別売部品等）を使用する**
当社指定部品を使用しないと、室内外機の落下、水漏れ、感電・火災および運転音や振動が大きくなる原因になります。

●**エアコンの設置や移設の場合、冷凍サイクル内に指定冷媒(R410A)以外の空気などを混入させない**
空気などが混入すると、冷凍サイクル内が異常高圧になり、破裂やけがなどの原因になります。

●**配管・フレアナットは、必ずR410A指定のものを使用する**
破裂やけがなどの原因になります。

●**作業中に冷媒ガスが漏れた場合は、換気を行う**
冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。

●**設置工事終了後、冷媒ガスが漏れていないことを確認する**
冷媒ガスが室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。

●**アース（接地）を確実に行う**
アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しない
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

●**冷媒回収(ポンプダウン)作業では、冷媒配管を外す前に圧縮機を停止する**
圧縮機を運転したまま、サービスバルブ開放状態で冷媒配管を外すと空気などを吸引し、冷凍サイクル内が異常高圧となり、破裂、ケガなどの原因になります。

●**据付け作業では、圧縮機を運転する前に、確実に冷媒配管を取付ける**

⚠注意

●**設置場所によっては漏電しゃ断器を取り付ける**
漏電しゃ断器が取り付けられていないと、感電の原因になります。

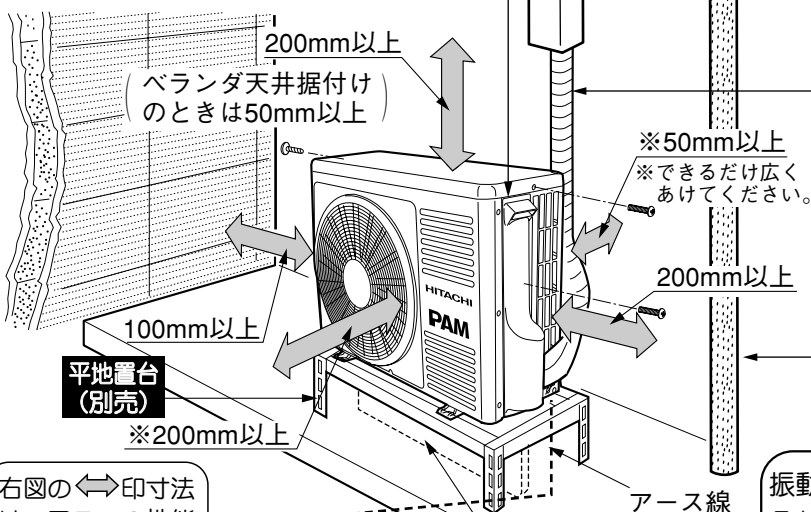
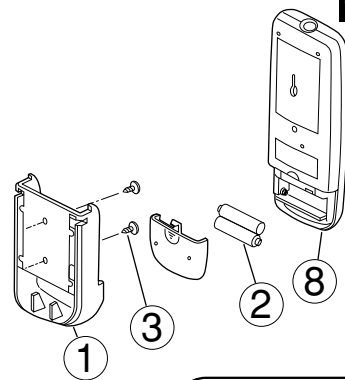
●**可燃性ガスの漏れる恐れのある場所へは設置しない**
万一ガスが漏れて室内外機の周囲にたまると、発火の原因になります。

●**排水工事は、据付説明書に従って、確実に排水するよう配管を行う**
不確実な場合は、屋内に浸水し家財などを濡らす原因になります。

●**フレアナットはトルクレンチを使用し、指定のトルクで締め付けること**
フレアナットを締め付け過ぎると、長期経過後フレアナットが割れて冷媒漏れの原因になります。

番号	付属部品	員数
①	リモコン取付具	1
②	乾電池（単4）	2
③	リモコン取付具ねじ	2
④	フレア継手断熱	2
⑤	結束バンド	4
⑥	保冷用断熱材	1
⑦	ドレン管断熱	1
⑧	リモコン	1
⑨	位置合わせ型紙	1
⑩	据付用型紙	1
⑪	据付用型紙固定用ねじ（M5×16）	4
⑫	ブッシュ	2
⑬	ドレンパイプ	1

※⑫⑬は室外機に同梱

この図は、別売の平地置台を使用した場合の設置例です。

冷媒配管が取り付けられておらず、サービスバルブ開放状態で圧縮機を運転すると、空気などを吸引し、冷凍サイクル内が異常高圧となり、破裂、ケガなどの原因になります。

■据付場所の選定（下記の点に注意し、お客様の同意を得て据え付けてください。）

室　内　機

⚠警告

- 本体を十分ささえられ、振動が出ない、強度のあるところに据え付ける

⚠注意

- 近くに熱の発生がなく、吹出口付近をふさがないところに据え付ける
- 本体の下、左、右、前、後に下図の ⬌ 印の間隔をあけられるところに据え付ける
- ドレン排水が容易にでき、室外機と配管接続ができるところに据え付ける
- 室内機およびリモコンはテレビやラジオから１m以上離して据え付ける
  画像の乱れや雑音が入ることがあります。
- 高周波機器、高出力の無線機器などからはできるだけ離して据え付ける
  エアコンが誤動作する場合があります。
- 電子点灯形の照明器具がある場合は、受信距離が短くなることがあり、場合によっては信号を受け付けないことがあります
- 天井下面が著しく傾いていないところに据え付ける

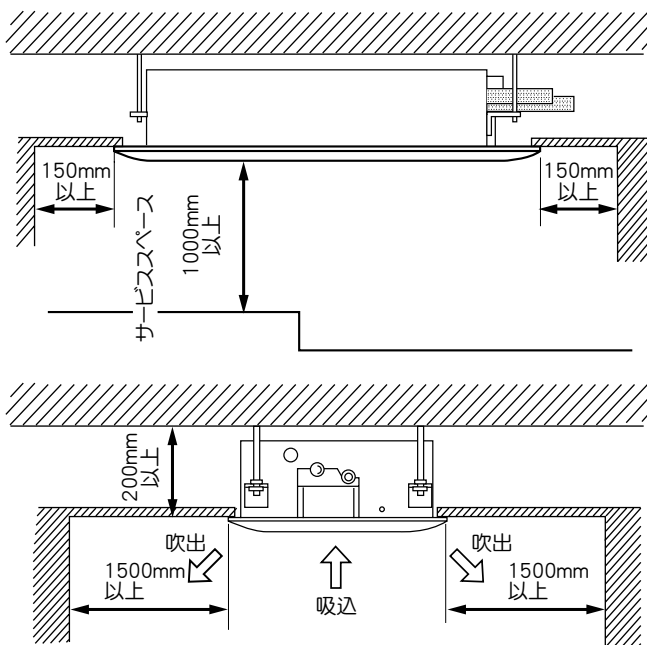
室　外　機

⚠警告

- 室外機の重量に十分耐える場所で、騒音や振動が増大しないところに据え付ける

⚠注意

- 雨や直射日光があたりにくい風通しのよいところに据え付ける
- 吹き出した風が直接動物や植物に当たらないところに据え付ける
- 本体の上、左、右、前、後に右上の据付図の ⬌ 印の間隔をあけられ、２面以上開放できるところに据え付ける
- 吹き出した風や騒音がご近所のめいわくにならないところに据え付ける
- 可燃性ガスの漏れる恐れのないところや、蒸気や油煙などの発生しないところに据え付ける
- 排出されたドレン水が流れても問題のないところに据え付ける
- 室外機およびＦケーブルはテレビ、ラジオ、インターホン、電話などのアンテナ線や信号線、電源コードなどから１m以上離して据え付ける
  ノイズで影響をおよぼす場合があります。

〈印刷記号：TS-2 Ⓑ〉

ご保証するために必要な寸法です。後々のサービス、補修等を考慮して、できるだけ周囲の空間が大きくとれる場所に設置してください。

アース棒、アース線は付属されていません。右記の別売品をご利用ください。

室外機の下側はできるだけ風が通らないようにしゃ閉すると、より暖房効果があがります。
（現地で調達してください。）

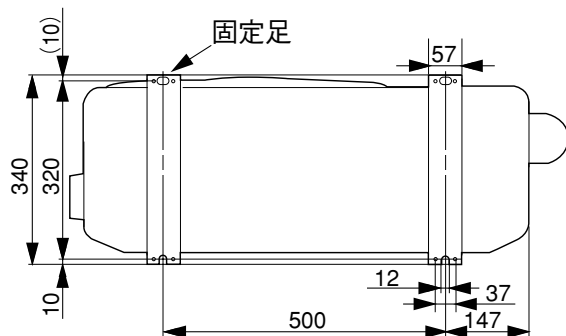
アース棒形式	長　さ
SP-EB-1	450㎜
SP-EB-2	900㎜（D種接地工事推奨品）

外機と据付具の間に防振ゴム（別売部品）を入れてください。

います。

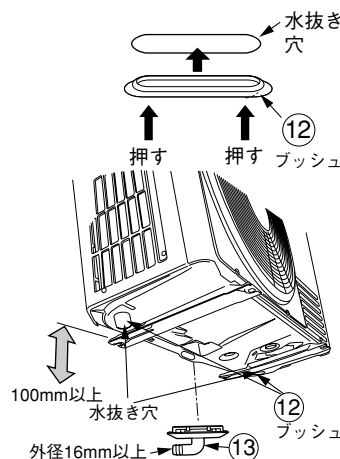
ドレン配管
別途工事となります。
屋内部は結露防止のため断熱してください。

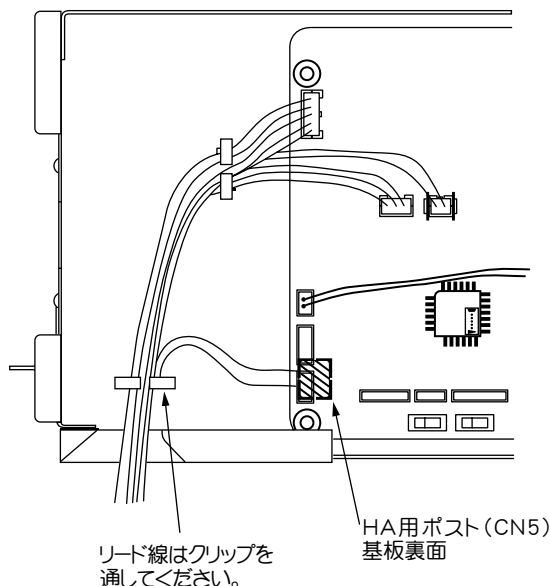
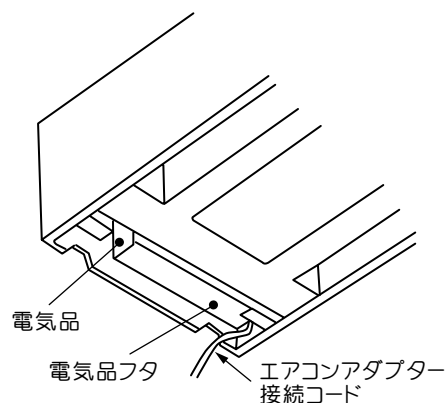
室外機の固定足寸法

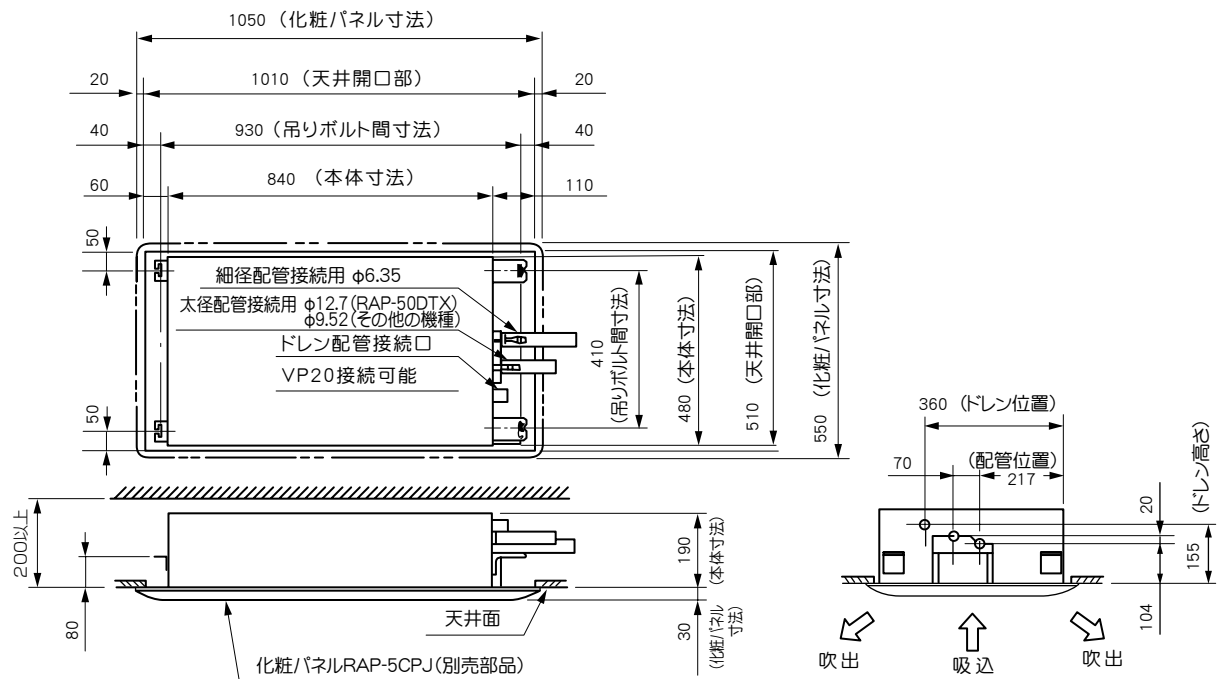
（単位：mm）

室外凝縮水処理

●室外機のベースには地面に凝縮水を排出するよう穴があいています。
●凝縮水を排水口などに導くときは、平地置台（別売）やブロックなどに載せ地面より100㎜以上上げて据え付け、図のようにドレンパイプを接続してください。その他の水抜き穴（2ヵ所）は、付属のブッシュでふさいでください。（ブッシュの取付けは、図のように水抜き穴に合わせて、ブッシュの両端を押してはめ込んでください。）
●ドレンパイプを接続する場合は、ブッシュがベースから浮いたり、ずれていないことを確認してください。
●室外機は水平に据え付け、凝縮水の排水を確認してください。

●寒冷地等でご使用の場合

特に寒冷地等で寒さが厳しく積雪等が多いと、熱交換器から出る水がベース表面に凍結し、排水が悪くなることがあります。このような地域では、付属のブッシュは取り付けないでください。また、水抜き穴と地面との距離を250㎜以上確保してください。

ＨＡシステムと接続するとき

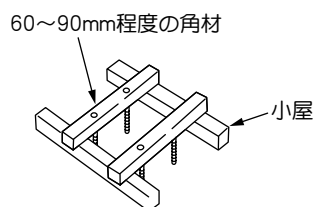
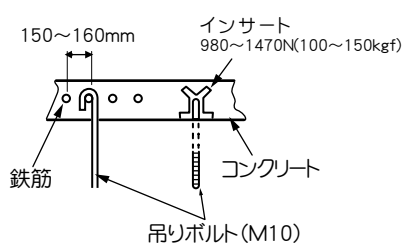
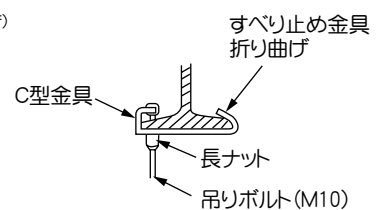
- 電気品フタを外し、エアコンアダプター接続コードを引きまわし、制御基板裏面のＨＡ用ポスト（ＣＮ5）に確実に挿入してください。
- 電気品フタを元通りに取り付け、側面の切り欠き部よりエアコンアダプターコードを引き出します。
- 配線終了後、化粧パネルを取り付けてください。
- 詳しくは、ＨＡ機器に付属の取付説明書と合わせてよくお読みください。

1 室内機寸法と天井開口寸法

（単位：mm）

- 室内機吊り下げ後、天井内で冷媒配管・ドレン配管・配線の接続作業が必要です。
  据付場所選定時、配管・ドレン配管・配線の引出し方向を決めてください。
- 天井が既設のときは、室内機を吊り下げる前に、配管・ドレン配管・室内外接続線を敷設してください。
- 天井の処理は建物の構造により異なりますので、建築、内装業者とご相談ください。
  特に天井開口縁周りは補強して振動しないようにしてください。

2 室内機据え付け前の準備

吊りボルトの設置

- 天井の水平度を正しく保ち、天井板の振動を防ぐために、必ず天井下地（骨組:野縁と野縁受け）の補強をしてください。
- 吊りボルト（M10）は現地調達してください。
- 吊りボルトの長さは下図を参考にしてください。

●木造の場合

60～90mm程度の角材

小屋

ナット

角座

●鉄筋の場合

（単位：mm）

ハンガーボルト

室

内

3

室内

- 吊りボ
  内機を
  吊り
  持た
  い場
  取り
  合わ
  付け
- 室内機

室内機

(1)の位

室内機

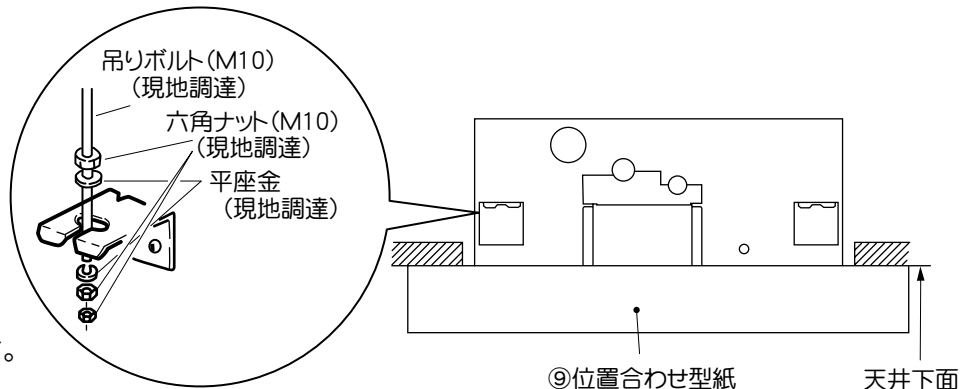
- エアコ
  天井開
  けて使

冷媒

- 冷媒配
- 室内機
  細径側
  接続部
  アナッ
  レンチ
  締付ト
  を参照
- 配管の
  ずつ巻
- フレア
  けてく

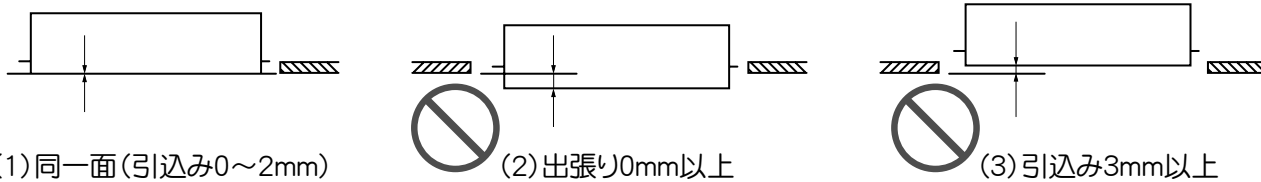
室内機の据え付け

機の据え付け

ルトにナット、平座金を取り付け、室
持ち上げ吊り金具にかけます。
ボルトは、左右の遊びを20～30mm
せてください。左右の遊びが持てな
合は、吊りボルトの下側のナットを
付けずに、吊り金具を吊りボルトに
せた後ナットを付け、室内機を据え
てください。
は水準器を使用して水平に据え付けます。

機底面と天井下面の位置

置に必ず合わせてください。

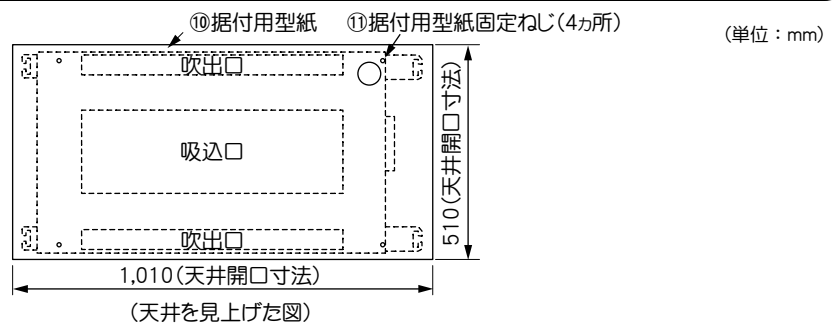
(2)(3)のような据え付けはしないでください。

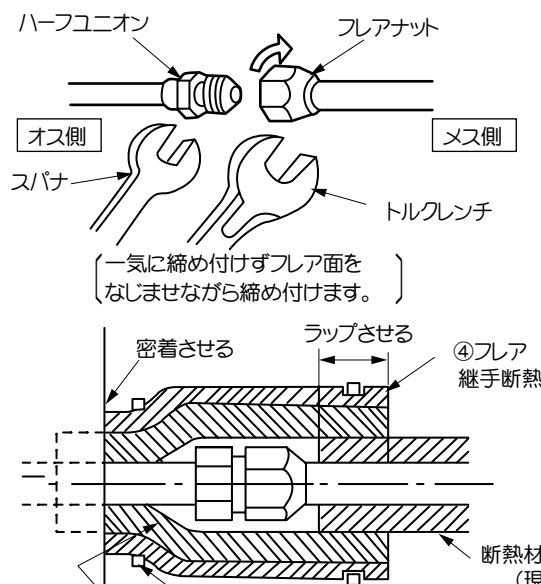
(1)同一面(引込み0～2mm)　(2)出張り0mm以上　(3)引込み3mm以上

機の本体底面が天井下面の高さ(新築の場合は、予定される高さ)と同じになるようにしてください。

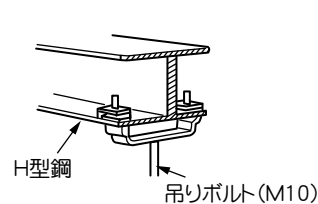
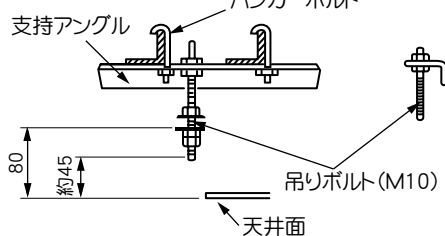
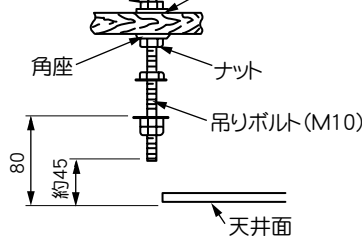
注意

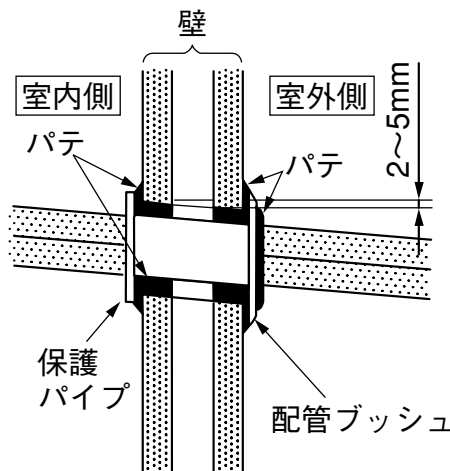
●室内機は必ず水平に据え付ける
室内機が傾いて据え付けられると、フロートスイッチの誤作動をまねき、水漏れの原因になります。
●室内機の本体底面と天井下面の高さを合わせる
化粧パネルと室内機の間にすき間が生じ、露が滴下する原因となります。

ンを据え付けた後、天井を造作するときは、
口寸法を示す据付用型紙⑩を室内機に取り付
用してください。

(天井を見上げた図)

媒配管の接続

管を接続部に合わせて成形します。
の配管のフレアナットを外す場合は、
パイプを先に外してください。
に冷凍機油を塗り、中心を合わせフレ
トを手で十分に締め付けた後、トルク
(スパナ)で確実に締め付けます。
ルクは、「配管の接続・エアパージ」
してください。
接続部は付属のフレア継手断熱④を一本
き、結束バンド⑤で固定してください。
継手断熱④は割りを上側にし、取り付
ださい。

⚠注意

●スパナでハーフユニオンを固定し、ハーフユニオン側を回さない
ハーフユニオン側に力がかかると、パイプがつぶれる原因になります。
●室内機の配管のフレアナットを外す場合は、細径側パイプを先に外す
太径側から外すとフレア部のシールキャップが飛ぶことがあります。

壁穴あけおよび保護パイプの取り付け

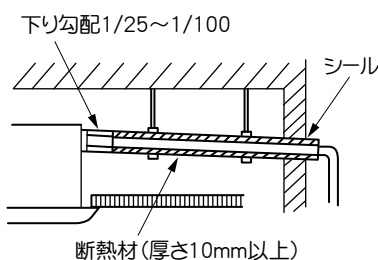
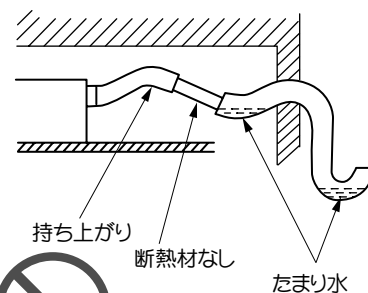
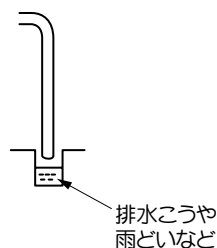
- Φ65mmの穴を外側に下がりぎみにあけます。
- 保護パイプを壁の厚さに合わせ切断し壁穴に通します。
- 雨水や外気の侵入等がないようパテで完全にシールして配管ブッシュを付けます。
- ドレン配管用穴は別に設けてください。

⚠警告

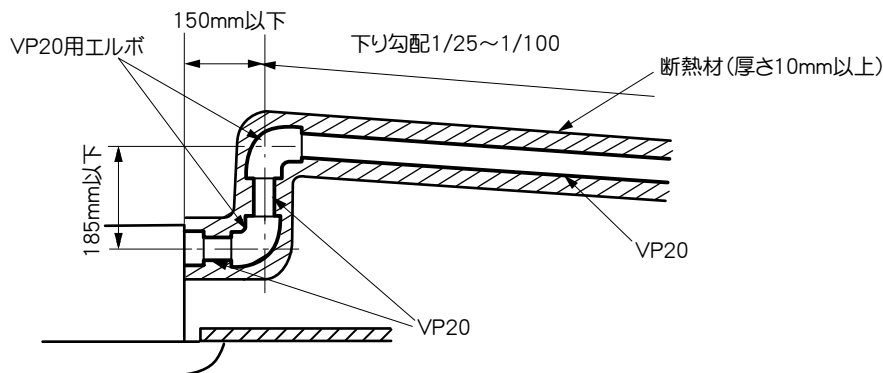
保護パイプ(市販品)は必ず使用する
接続ケーブルが壁の中のメタルラスに接触したり、壁が中空の場合、ねずみにかじられたりして感電や火災の原因となります。また、シールが完全でないと壁内や室外の高湿空気が侵入し、露たれの原因になります。

ドレン配管

- ドレン配管は、市販の硬質塩ビパイプ一般管VP20(外径26mm)を使用してください。
- 屋内にあるドレン配管には、必ず市販の断熱材(厚さ10mm以上)を巻いて断熱してください。
- ドレン配管は、ドレンが途中で溜らずにスムーズに流れるよう、下り勾配(1/25〜1/100)とし、途中山越えやトラップを作らないように吊り金具などで固定してください。
- ドレン配管の外壁との貫通部は必ずシールしてください。

⚠注意

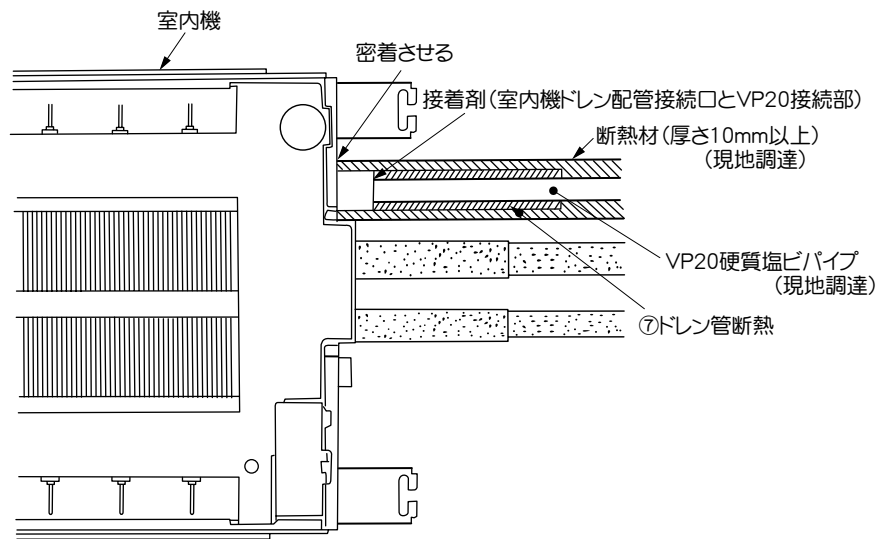
- **ドレン工事は、確実に排水できるように配管し、必ず排水の確認を行う**
  確認を怠ると、水垂れとなることがあります。
- **下図のような不具合がないことを確認する**
  ドレン詰まりをおこし、水垂れとなります。
- **ドレン配管は1/25以上の勾配をとること**

- 万一、ドレン配管の途中に障害物があってスムーズなドレン配管を行えないときは、本体の外で下図のようにドレンアップできます。

室内機　室内機付属の断熱材　⑤結束バンド（くいこみ代2～4mm）

注意	●**断熱材はすき間のないように確実に取り付ける** 断熱材の取り付けが不十分ですと、露が滴下する原因になります。特に天井裏の雰囲気は高温、多湿の場合が多いので断熱は十分に行ってください。 ●**結束バンドは締め過ぎない** 締め過ぎますと断熱効果がなくなり、断熱材の表面に露が付きますので、締め過ぎないようにしてください。

ン配管の接続

のドレン配管と硬質塩ビパイプ（呼びm）の接続部は、漏れのないように塩着剤で確実に接着してください。接着分な場合、水漏れの原因となります。

あるドレン配管は、必ず市販の断熱材ポリエチレン厚さ10mm以上)を巻いててください。

は室内機本体との間にすき間ができうに巻いてください。

および水漏れ確認

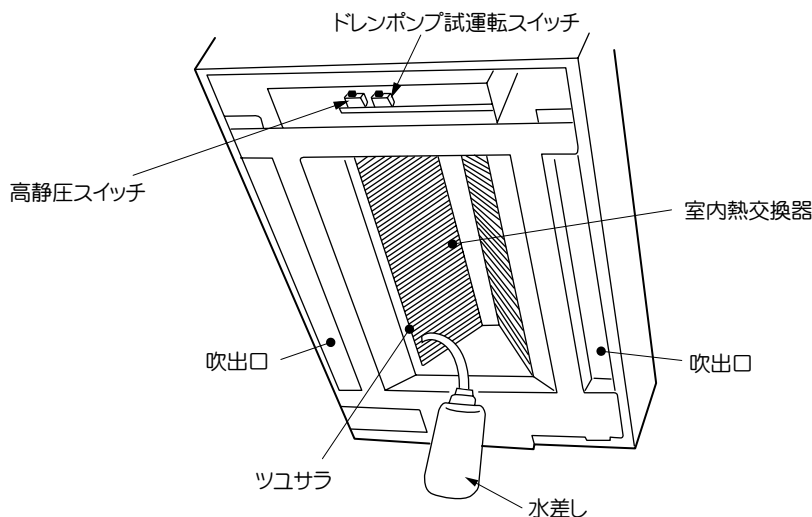
を据え付け、Fケーブルを接続してから水を流して確実に排水されることを確認してください。
を怠ると水漏れの恐れがあります。）

ように、室内機のツユサラと室内熱交換器の間に水を注水します。
するときは、水差し（現地調達）などを使用してください。〕

ンポンプの試運転

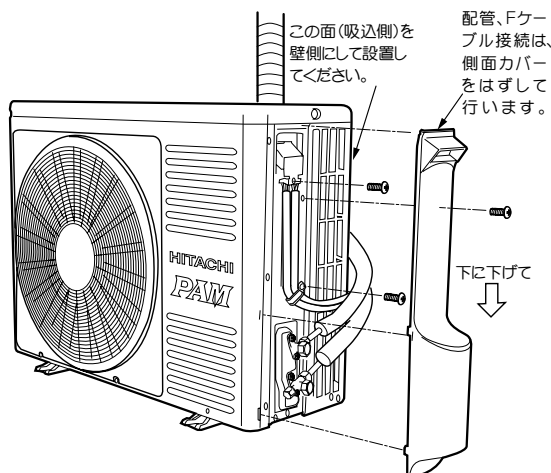
入れる。

のフタを外し、電気品箱の制御基板上のドレンポンプの試運転スイッチを「試運転」にします。

確認したら、必ず試運転スイッチを「通常」に戻してください。

注意	●**排水確認後は、ドレンポンプの試運転スイッチを「通常」に戻す** ドレンポンプの試運転スイッチを「通常」に戻し忘れますと、ドレンポンプが故障する原因になります。

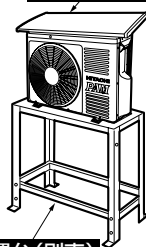
室外機の設置

●振動や騒音が増大しないようにしっかりした場所に設置してください。

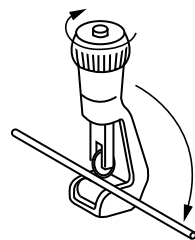
●配管類を、おおよそ成形して位置を決めてください。

●側面カバーは下方へずらして端部のフックを外してから引いてください。取り付けるときは、逆の手順で行います。

⚠注意

●室外機の吸い込み口や底面、アルミフィンにさわらない
ケガの原因になります。

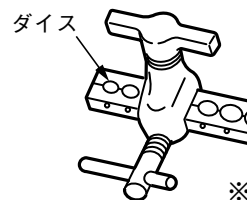
暖房効果を良くするために、雪の多い地方では風通しを妨げないように、別売の風雪ガードや高置台を設けてください。
その他の地方では、日除けとして別売のテントの取り付けをおすすめします。

配管の接続・エアパージ

1 配管の切

●パイプカッターで切断し

●バリ取りをする
バリ取りをしないとガス

●切粉が銅管内に入らない
下向きにする

●フレアナット挿入後、フ

※

外径(φ)	R410A用専
6.35(1/4インチ)	0~
9.52(3/8インチ)	0~
12.7(1/2インチ)	0~

Fケ

Fケーブルの接続方法

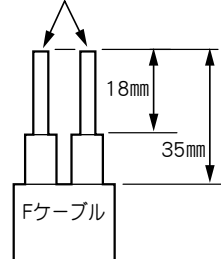
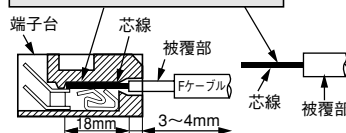
● F ケーブルは下記に従い接続してください。

⚠警告

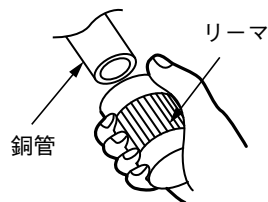
●Fケーブルは、必ず単線を使用する
より線を使用しますと、端子台が焼損する原因になります。

●Fケーブルを途中で接続しない
接続部が過熱し、発煙・発火の原因になります。

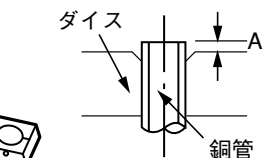
●Fケーブルの芯線は18㎜(最小でも17㎜、最大でも21㎜)むき出し、被覆が3~4㎜かくれるまで確実に押し込み、各々の線を引っ張って抜けないことを確認する
挿入が不十分ですと端子台が焼損する原因になります。また、むき出し寸法が17㎜未満ですと接触不足により、端子台が焼損する原因になります。

●Fケーブルの芯線は先端を合わせ、まっすぐにする

むき出し部の芯線はまっすぐにしてください。

断とフレア加工

、バリ取りを行います。

注意

漏れの原因になります。

ように、バリ取り時には銅管を

フレア加工をしてください。

R410A用専用工具の使用を推奨します。

A（㎜）〔リジット〕	
用工具の場合	R22用専用工具の場合
~0.5	1.0
~0.5	1.0
~0.5	1.0

2 配管の接続

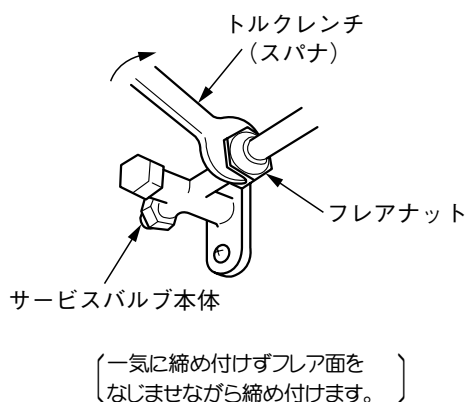
⚠注意

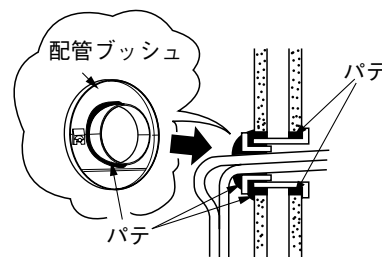
- **●室内機の配管のフレアナットを外す場合は、細径側パイプを先に外す**
  太径側から外すとフレア部のシールキャップが飛ぶことがあります。
- **●接続時は水分が入らないようにする**
- **●フレアナットは必ずトルクレンチを使用し、指定の締め付けトルクで締め付けること**
  フレアナットを締め付けすぎると長期経過後、フレアナットが割れて冷媒漏れの原因になります。

- 曲げ加工は配管をつぶさないようにしてください。
- 接続部に冷凍機油を塗り、中心を合わせフレアナットを手で十分締め付けた後、トルクレンチ(スパナ)で確実に締め付けます。
- 既設の埋設配管を使用して据え付けされる場合は、配管の洗浄とフレアの再加工を必ず行ってください。

〔一気に締め付けずフレア面をなじませながら締め付けます。〕

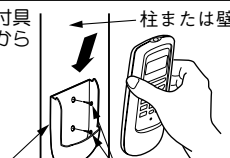
※締め付けトルクは下表に従ってください。

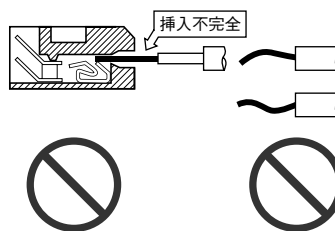
		パイプ外径(φ)	トルクN・m{kgf・㎝}
細径側		6.35 (1/4インチ)	13.7～18.6{140～190}
太径側		9.52 (3/8インチ)	34.3～44.1{350～450}
		12.7 (1/2インチ)	44.1～53.9{450～550}
フクロナット	細径側	6.35 (1/4インチ)	19.6～24.5{200～250}
	太径側	9.52 (3/8インチ)	19.6～24.5{200～250}
		12.7 (1/2インチ)	29.4～34.3{300～350}
バルブコアのフクロナット			12.3～15.7{125～160}

1 配管の断熱と仕上げ

- 室内・室外機据付図のように配管・Fケーブル等をテープ巻きし、壁に固定します。
- テープは締め過ぎないように巻きます。すき間があったり締め過ぎたりすると露たれの原因となります。
- ドレン配管や冷媒配管が押入れや廊下を通る場合は、露付き防止のため⑥保冷用断熱材で覆い断熱の強化をしてください。
- 壁穴部と、ブッシュ・配管のすき間を〔配管カバー(市販品)を使用した場合も〕パテにて完全にシールしてください。シールが完全でないと、壁内や室外の高湿空気が侵入し、露たれの原因になります。
  また、壁内や室外の臭いが室内に侵入する原因になります。

2 リモコンの固定

- リモコンは①リモコン取付具で壁や柱に固定することができます。
- リモコンを固定したまま、エアコンを操作するときは信号がエアコンに確実に受信されることを確認してください。なお、蛍光灯により影響され信号が受信されなくなることがありますので、昼間でも点灯して確認してください。

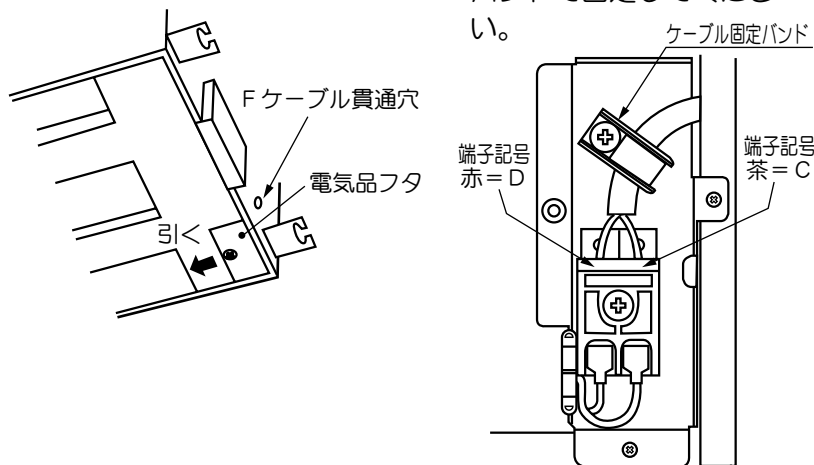
取り付けかた

リモコン取付具に斜め上方から差し込む。

信号回路
直径1.6または2mmの単線を必ず使用してください。

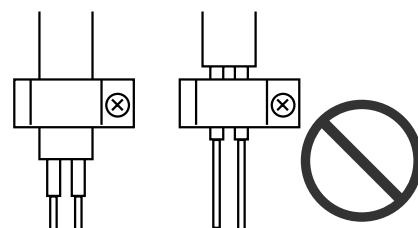
専用回路ブレーカー
単相200V
50/60Hz

Fケーブルをはずす時は、この部分を矢印の方向に押しながらFケーブルを引いてください。

室内機への接続方法

- Fケーブルを接続するときは、電気品フタをはずして行います。

- Fケーブル貫通穴よりFケーブルを挿入します。
- 端子台にFケーブルを接続し、必ずケーブル固定バンドで固定してください。

⚠ 警告

●Fケーブルはサービス時の作業性を考慮して余裕を持たせて、必ずケーブル固定バンドで止める

●ケーブル固定バンドで止めるときは、Fケーブルの外側の被覆部の上から外力が加わらないように確実に止める
Fケーブルに外力が加わると、発熱や火災などの原因になります。

室外機への接続方法

- 電源ケーブルは下記に従い接続してください。

警告

●電源ケーブルは、必ず単線を使用する
より線を使用しますと、端子台が焼損する原因になります。

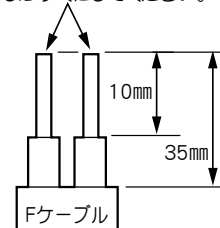
●電源ケーブルの芯線は10㎜（最小でも8㎜、最大でも12㎜）むき出しで確実にねじ止めし、各々の線を引っ張って抜けないことを確認する
ねじ止めが不十分ですと端子台が焼損する原因になります。また、むき出し寸法が8㎜未満ですと接触不足により、端子台が焼損する原因になります。

●電源ケーブルの芯線は先端を合わせ、まっすぐにする

●分岐回路はエアコン専用の回路にする

●電源配線の取付工事は「電気設備に関する技術基準」に従って行う

●この製品は単相200V用として作られた製品であるため、三相電源間の200Vは使用しない

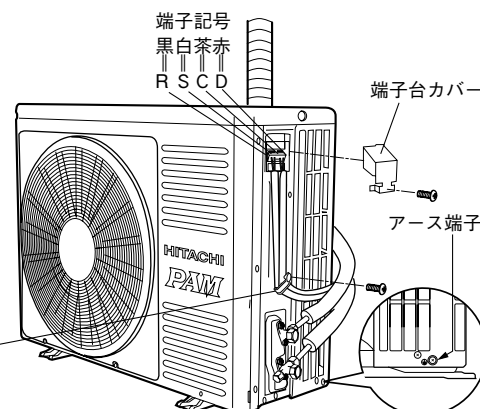
●ブレーカーは必ず切って作業する

①側面カバー・端子台カバーをはずします。
②端子台にFケーブル・電源ケーブルを接続し、必ずケーブル固定バンドで固定してください。
③端子台カバー・側面カバーを元通り取り付けます。

● 電源ケーブルの接続

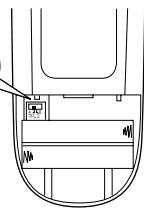
電源ケーブルが抜けないように確実にねじ止めしてください。
締め付けトルクの目安
1.2～1.6N•m{12～16kgf•cm}
強く締め付けすぎますと内部が破損してケーブルの固定ができなくなります。

⚠ 警告

必ずバンドで固定する
固定しないと雨水が電気品に入り感電の原因となります。

③取付具固定ねじ2本

アドレス切換スイッチについて

2台の室内機を同じ部屋に据え付けたときなど、リモコンの混信を防ぎたいときに使用します。
アドレス切換スイッチは、リモコンの電池ふたを外したところにあります。
(出荷時は「A」側に設定されています。)

スイッチレバー
アドレス切換スイッチ

●アドレス設定(混信防止)の方法
2台の室内機のうち、1台について設定を行います。
(もう一方の室内機は電源を切ります。)
①リモコンに乾電池を入れ、リセットスイッチを押します。(取扱説明書☞ 8ページ)
②リモコンの送受信部を室内機に向けた状態で、アドレス切換スイッチのスイッチレバーを「B」側に動かします。
③「ピッ」という受信音がして、設定が終了します。

●アドレス設定後、リモコン操作をして動作することを確認してください。動作しない場合は、スイッチレバーを「A」側に戻し、再度設定操作を行ってください。

仕上げ

3 アースと漏電しゃ断器

⚠警告

●必ずD種接地工事および、漏電しゃ断器設置工事を行う
設置場所によっては、万一漏電したときの感電防止のために法律で定められたD種接地工事と漏電しゃ断器の設置が義務づけられています。
(アース工事は、D種接地工事に適合したアース棒を使用して「電気設備に関する技術基準」に従って行ってください。)
アースをしますと感電防止のほかに製品に触れたときに感じる静電気の障害や、リモコン操作時にテレビ、ラジオに入る雑音を防ぐ効果もあります。
(アース端子は室外機のベース側面(サービスバルブ側)に付いています。)

●アース線は、次のようなところに接続しない
(1)水道管　(2)ガス管…引火や爆発の危険があります。
(3)避雷針、電話のアース線…落雷のとき大きな電流が流れ危険です。

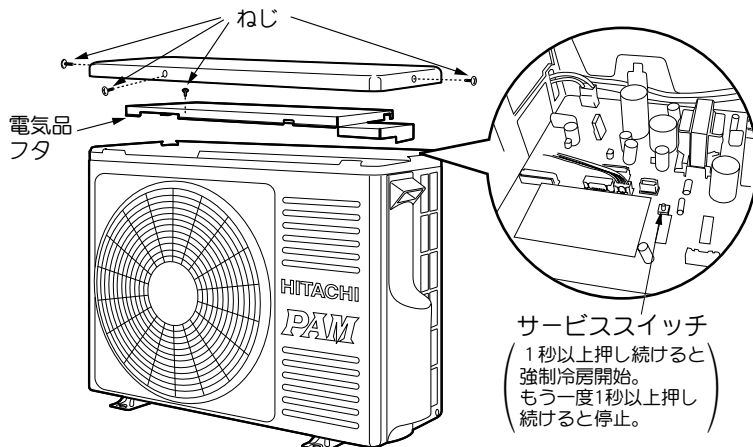
4 試運転およびチェック

試　運　転

- 試運転を行いエアコンが正常に運転することを確認してください。
- 取扱説明書の手順で操作について「お客様」に説明してください。
- 排水および水漏れの確認を行ってください。(**排水および水漏れ確認** の項参照)
- 室内機が動かない場合は、Fケーブルの誤接続がないか確認してください。
- 天井高さが2.4m以上の部屋で、試運転の状況により風量をアップさせたい場合には、基板上の静圧切換スイッチ(ドレンポンプ試運転スイッチのとなり)を「高静圧」にしてください。(暖房時の風量がアップします)但し、騒音が多少大きくなります。

強制冷房運転

故障診断や、室外機に冷媒を回収するときに使用してください。

●一度電源を切り、再度電源を入れて1分以上待ってからサービススイッチを1秒以上押してください。
●サービススイッチでの作業が終了したら、必ずスイッチを1秒以上押し続けて、強制冷房運転を止めてください。

⚠注意

●サービスバルブのスピンドルを閉めた状態で5分以上運転しない

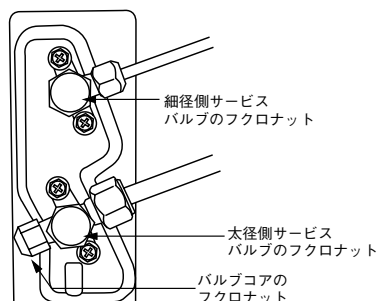
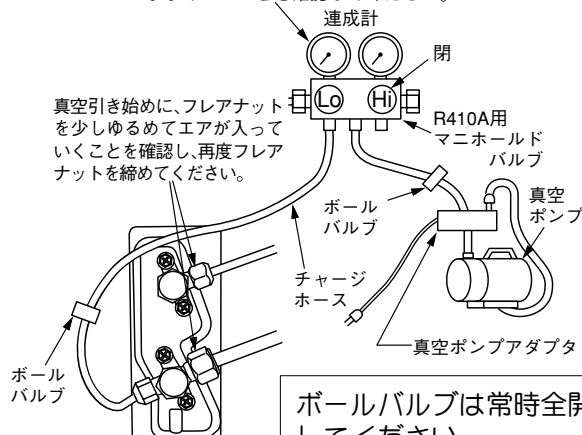
据え付けチェック

- 右の「ルームエアコン据付点検カード」によりチェックします。

3 エアパージおよびガス漏れ検査

地球環境保護の立場から、エアパージは真空引きポンプ方式でお願いします。

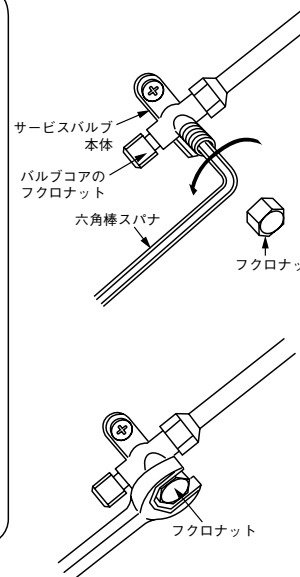
❶ バルブコアのフクロナットをはずし、チャージホースを接続します。また、サービスバルブのフクロナットをはずします。真空ポンプにポンプアダプタを接続し、アダプタにチャージホースを接続します。

❷ マニホールドバルブのハンドルHiを閉じ、Loを全開にして、真空ポンプを運転(アダプタ電源ON)し、真空引きを10〜15分間行います。さらにハンドルLoを全閉し、真空ポンプの運転を止めます。
(アダプタ電源OFF)

ボールバルブは常時全開にしてください。

❸ 細径サービスバルブのスピンドルを1/4回転ゆるめ、5〜6秒後すばやく締めます。サービスバルブのチャージホースをはずします。

❹ サービスバルブ(2ヶ共)のスピンドルを反時計方向に軽く当るまで回し、冷媒通路を開けます。

(力いっぱい回す必要はありません。)

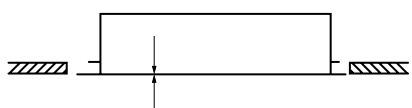
フクロナットを元通り締め付けます。その後、ガス漏れ検査を行い、ガス漏れがないことを確認してください。

1 取り付け前の確認

化粧パネルを取り付ける前に次のことを確認してください。

- 室内機が水平に据え付けられていますか？

⚠ 注意
●室内機は水平に据え付ける
室内機が傾いて据え付けられた場合水漏れの原因になります。

- ドレン排水チェックはしましたか？
- 冷媒配管・ドレン配管などの断熱、Fケーブルの仕上げは完了しましたか？
- 室内機底面と天井下面があっていますか？
((1)の位置に必ず合わせてください。)

((2)(3)のような据付けはしないでください。)

(1)同一面(引込み0〜2mm)

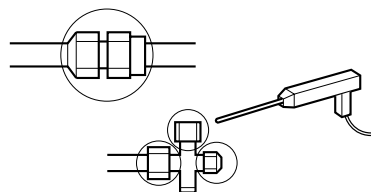
(2)出張り0mm以上

(3)引込み3mm以上

- ドレンポンプ試運転スイッチが「通常」になっていますか？

2 化粧パネルの取り付け

ガス漏れ検査

右図の部分をガス漏れ検知器を使用してフレアナット接続部から冷媒漏れがないことを確認します。
漏れのある場合は、増締めするなどして、防止してください。(R410A用検知器をご使用ください。)

移設時または、取り外し時の作業方法について

地球環境保護の立場から、移設時または取り外し時には冷媒の回収(ポンプダウン)を行ってください。

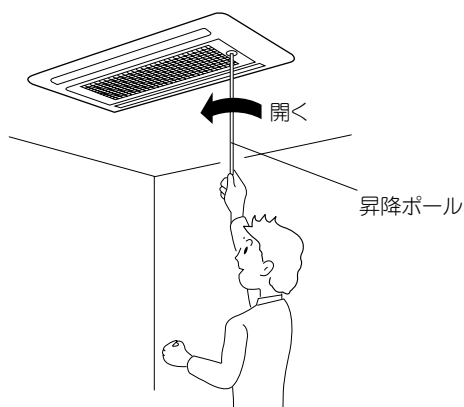
①強制冷房運転(仕上げの項参照)で5分間程度の予備運転をします。

②細径サービスバルブのスピンドルを時計回りに回して閉めます。

③そのまま強制冷房運転を1～2分行った後、太径サービスバルブのスピンドルを時計回りに回して閉めます。

④冷房運転を停止します。

リード線の結線

1.吸込グリルのストッパーの"溝"に昇降ポールを差し込み、下図のようにストッパーを左に約90°回転させ、押し上げると吸込グリルストッパーの両側にあるラッチ(2ヵ所)が外れ、オイルダンパーによって、ゆっくり開きます。

⚠注意

- **吸込グリルの開き始めは、吸込グリルが急激に開くおそれがあるので昇降ポールをストッパーに差し込んだまま吸込グリルを支える**
- **吸込グリルが完全に開くまで無理に手で押し開けない**
  無理に開けると、パネル本体が破損することがあります。

2.吸込グリルが完全に開いた後、吸込グリルを手前に引き、吸込グリル枠から取り出します。

3.電気品カバーを外して、上下風向板用モーター4個(白黒赤青)と表示部用コネクタの色を合わせて接続します。(コネクタは、樹脂製のクリップで荷扱い用に固定されていますので、取り外してください。)

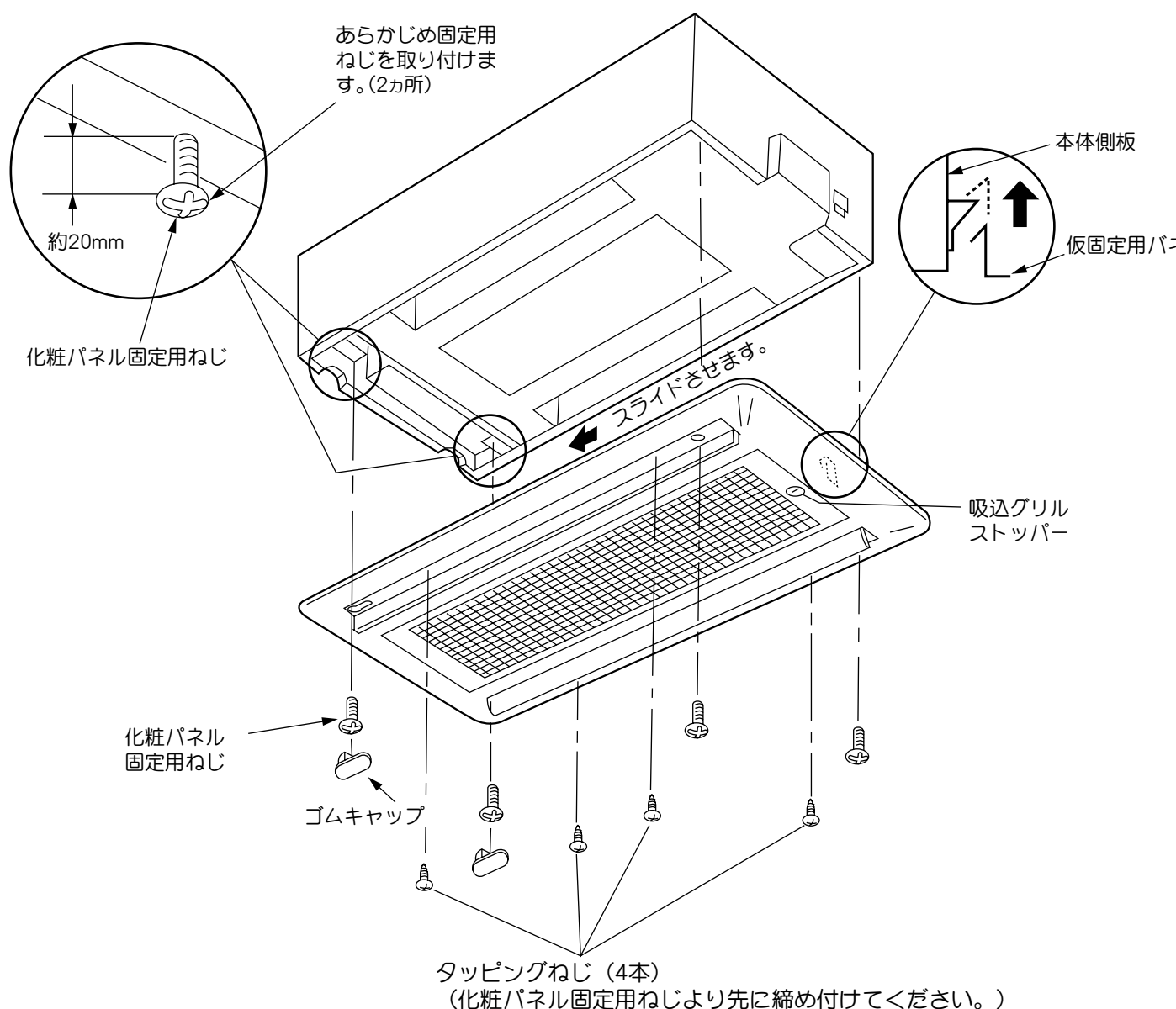
化粧パネルの取り付け

1.化粧パネル固定用ねじ(2ヵ所)を下図のように約20mmすき間をあけて室内機に取り付けます。
(すき間を設けないと化粧パネルを仮止めすることができません。)

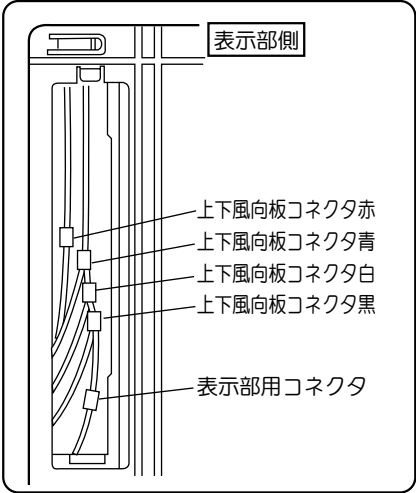
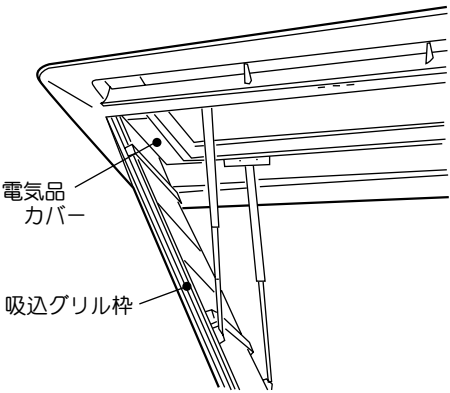
2.化粧パネルの上下風向板を手で開きます。

3.化粧パネルのダルマ穴(2ヵ所)を化粧パネル固定用ねじに通し、矢印の方向にスライドさせます。反対側を押し上げ、仮固定用バネに引っかけます。{仮固定用バネ側のねじ位置(パネルの穴と本体のねじ穴)を合わせながら吸込グリルストッパー付近を、カチッと音がするまで強く押し上げてください。}吸込グリルストッパー側を化粧パネル固定用ねじ(2ヵ所)で仮止めします。次に吹出口左右をタッピングねじ(4ヵ所)で固定します。
(最初に吹出口のねじを締め付けないと、上下風向板の動作に不具合が生じますのでご注意ください。)
このとき、室内電気品周辺のリード線がかみ込まないように注意してください。

4.化粧パネル固定用ねじ(4ヵ所)を締め付けます。(ねじを締めすぎると、上下風向板の動作に不具合が生じますのでご注意ください。)

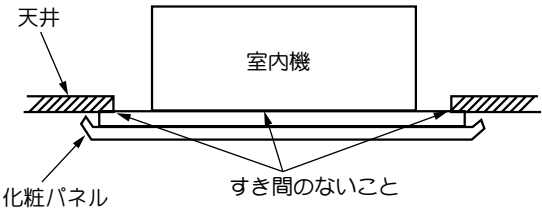
5.ダルマ穴にゴムキャップを(2ヵ所)に取り付けてください。

4.電気品カバーを元通りに取り付けます。

5.吸込グリル枠の内側の溝に吸込グリルのレールを差し込んで、吸込グリルの先端の突起がラッチに挿入されるまで押し上げてください。

6.吸込グリルストッパー"溝"に昇降ポールを差し込み吸込グリルを押し上げ、つまみを右に約90回転させ、吸込グリルを閉じます。

3 取り付け後の確認

- 化粧パネルと室内機との間、化粧パネルと天井面との間にすき間がありませんか？

●すき間がないように取り付ける
すき間があると露が滴下する原因になります。

- 化粧パネルと室内機との間、化粧パネルと天井面との間にリード線がはさまれていませんか？
- エアフィルターは正しく装着されていますか？

4 試　運　転

試 運 転

- 試運転を行いエアコンが正常に運転することを確認してください。(上下風向板の動作、リモコンの受信など)
- 取扱説明書の手順で操作について「お客様」に説明してください。
- タイマーランプが点滅していませんか？
  (ドレンポンプの試運転スイッチが「試運転」のままですと、タイマーランプが７回点滅します。)
- 天井高さが2.4m以上の部屋で、試運転の状況により風量をアップさせたい場合には、基板上の静圧切換スイッチ(ドレンポンプ試運転スイッチのとなり)を「入」にしてください。(暖房時の風量がアップします) 但し、騒音が多少大きくなります。

据え付けチェック

- 右の「ルームエアコン据付点検カード」によりチェックします。

キ…リ…ト…リ

お客様氏名	様		
(電話番号)	(　　)		
お客様住所			
機　種　名		製　造 番　号	
据付年月日		据　付 担当者	

ルームエアコン据付点検カード

(点検済みの項目の□の中に✓印を記入してください。)

- □ 冷媒配管はR410用を使用しましたか
- □ 輸送部品は、外しましたか
- □ 冷媒配管接続部のガス漏れはありませんか
- □ 接続ケーブルの接続は正しく確実ですか
- □ 除湿水は漏れずに、よく排水しますか　また、露受皿に除湿水がたまらないような傾斜で据え付けられていますか
- □ 冷媒配管接続部の断熱はしましたか
- □ 据付強度はじゅうぶんですか
- □ 化粧パネルは確実に取り付けてあり、落下の危険はありませんか
- □ 壁穴に保護パイプをつけましたか
- □ 壁穴部のシールは確実にしましたか
- □ アースは正しくしてありますか
- □ 試運転をしましたか
- □ 取扱説明書の表紙に記載された形式名のうちの、据え付けた形式名の前に○印を付けましたか
  (取扱説明書が2機種以上の共用になっている場合)
- □ お客様に正しい取り扱い方と、運転のしかたを説明しましたか

サービス記録

年 月 日	サービス内容	サービス 担 当 者

キリトリ線から切りはなし、据付時の点検、サービスの記録として、お店で保管、ご使用ください。

キ
リ
ト
リ